

第 2 章

若年者一般調査

目 次

I	調査概要	103
II	調査結果	
1	回答者の属性	104
2	健康状態	105
3	住まいの状況	109
4	高齢者の社会参加	111
5	地域コミュニティー	113
6	いきいき支援センター（地域包括支援センター）	116
7	介護予防・総合事業・地域包括ケアシステム	117
8	介護	118
9	認知症	120
10	在宅療養等	123
11	高齢者虐待	125
12	その他	126
III	参考資料	
	若年者一般調査（生活と健康に関するアンケート）調査票	130
	若年者一般調査 アンケート項目 経年比較	147

I 調査概要

- 1 目 的 介護保険制度において第2号被保険者となる40歳以上65歳未満の年齢層（以下「若年者」という）を対象としたアンケート調査により、若年者の健康状態、介護に対する意識や介護保険制度の認知度などを把握し、今後の本市高齢者保健福祉施策推進の参考とする。
- 2 調査対象 市内在住の若年者（40歳以上65歳未満）から2,000人を区別に無作為抽出。
- 3 調査方法 調査票を郵送により配布・回収
- 4 調査時期 令和4年10月
- 5 調 査 票 「若年者一般調査（生活と健康に関するアンケート）」
- 6 回収結果 調 査 標 本 数 2,000 件
有効標本回収数 765 件（回収率 38.3%）

（注）・集計表の上段は人数（人）、下段は比率（%）を表す。

- ・集計表の下段について、それぞれ四捨五入によっているので、合計とは一致しないものがある。
- ・クロス集計した項目では、「回答なし」は除外したため合計は一致しない。

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

○集計対象者の年齢は、40～49 歳が 35.8%、50～59 歳が 41.0%、60～64 歳が 21.6%である。（表 2）

○ひとり暮らし世帯は 13.2%、配偶者のみ世帯は 24.7%である。（表 5）

表1 問 1 性別

男性	女性	回答なし	合 計
347 45.4	409 53.5	9 1.2	765 100.0

表2 問 1 年齢

40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	回答なし	合 計
112 14.6	162 21.2	137 17.9	177 23.1	165 21.6	12 1.6	765 100.0
40～49歳		50～59歳		60～64歳		
274 35.8		314 41.0		165 21.6		

表3 問 1 居住区

千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区
59 7.7	31 4.1	51 6.7	49 6.4	37 4.8	32 4.2	33 4.3	37 4.8	22 2.9
中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	回答なし	合 計
57 7.5	42 5.5	43 5.6	56 7.3	95 12.4	59 7.7	54 7.1	8 1.0	765 100.0

表4 問 1 障害者手帳等の状況

身体障害者 手帳を持っ ている	愛護手帳を 持っている	精神障害者 保健福祉手 帳を持っ ている	発達障害と 診断されてい る	高次脳機能 障害と診断さ れている	難病等と診 断されている	上記のいず れにも当ては まらない	回答なし	回答者数
22 2.9	8 1.0	16 2.1	2 0.3	2 0.3	5 0.7	518 67.7	199 26.0	765 100.0

<障害等級> 問 1 障害者手帳等の状況

	1 級 (度)	2 級 (度)	3 級 (度)	4 級 (度)	5 級 (度)	6 級 (度)	回答なし
身 体 (級)	2 9.1	2 9.1	7 31.8	5 22.7	0 0.0	3 13.6	3 13.6
知 的 (度)	2 25.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5			2 25.0
精 神 (級)	2 12.5	9 56.3	4 25.0				1 6.3

表5 問 2-1 あなたの世帯(家族構成)は、次のどれにあたりますか。

いない	65歳以上の親(配偶者の親を含む)と同居している	65歳以上の配偶者と同居している	その他の65歳以上の方と同居している	回答なし	回答者数
582 76.1	120 15.7	50 6.5	5 0.7	14 1.8	765 100.0

表6 問 2-2 あなたのご家族の中に、65 歳以上の方はいらっしゃいますか。(複数回答可)

ひとり暮らし	配偶者のみ	親とあなたのみ	親とあなたと配偶者のみ	三世代以上	その他の世帯	回答なし	合 計
101 13.2	189 24.7	42 5.5	30 3.9	47 6.1	341 44.6	15 2.0	765 100.0

2 健康状態

○健康のためにふだんから気をつけていることは、「バランスのとれた食事」（51.2%）、「適度な運動」（46.9%）、「定期的な健康診断や早期受診」（41.3%）、「十分な睡眠・休養」（39.3%）など全般にわたって割合が高い。（表8）

○健康について知りたいことは、「がん、高血圧、脳卒中などの予防について」（39.2%）、「認知症の予防について」（37.9%）、「食生活について」（29.0%）の割合が高い。（表9）

表7 問3-1 現在の健康状態はいかがですか。

健康である	健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	回答なし	合 計
445 58.2	287 37.5	16 2.1	13 1.7	4 0.5	765 100.0

表8 問3-2 健康のためにふだんから気をつけていることがありますか。（複数回答可）

	スポーツ 散歩など 適度な運 動をする ようにし ている	栄養のバ ランスの とれた食 事をする ようにし ている	過労を避 け、睡眠・休 養を十分と るようにし ている	酒、たば こを控え めにして いる	定期的な 健康診断 や早期受 診をここ ろがけて いる	趣味を多 くし、生 活を豊か にするよ うにして いる	新聞、テ レビなど で健康知 識をとり いれ、実 行するよ うにして いる	その他	特に気をつ けてい ることは ない	回答なし	回答者数
	359 46.9	392 51.2	301 39.3	161 21.0	316 41.3	155 20.3	134 17.5	12 1.6	109 14.2	5 0.7	765 100.0
問1 性別											
男性	172 49.6	152 43.8	116 33.4	78 22.5	143 41.2	68 19.6	39 11.2	5 1.4	58 16.7	2 0.6	347 100.0
女性	182 44.5	238 58.2	183 44.7	83 20.3	170 41.6	87 21.3	93 22.7	6 1.5	51 12.5	0 0.0	409 100.0
問1 年齢											
40～49歳	118 43.1	134 48.9	109 39.8	68 24.8	108 39.4	53 19.3	40 14.6	4 1.5	43 15.7	2 0.7	274 100.0
50～59歳	147 46.8	155 49.4	122 38.9	63 20.1	132 42.0	59 18.8	56 17.8	6 1.9	45 14.3	0 0.0	314 100.0
60～64歳	89 53.9	100 60.6	70 42.4	30 18.2	74 44.8	43 26.1	36 21.8	0 0.0	19 11.5	0 0.0	165 100.0

<回答割合の高い順> 問3-2 健康のためにふだんから気をつけていることがありますか。

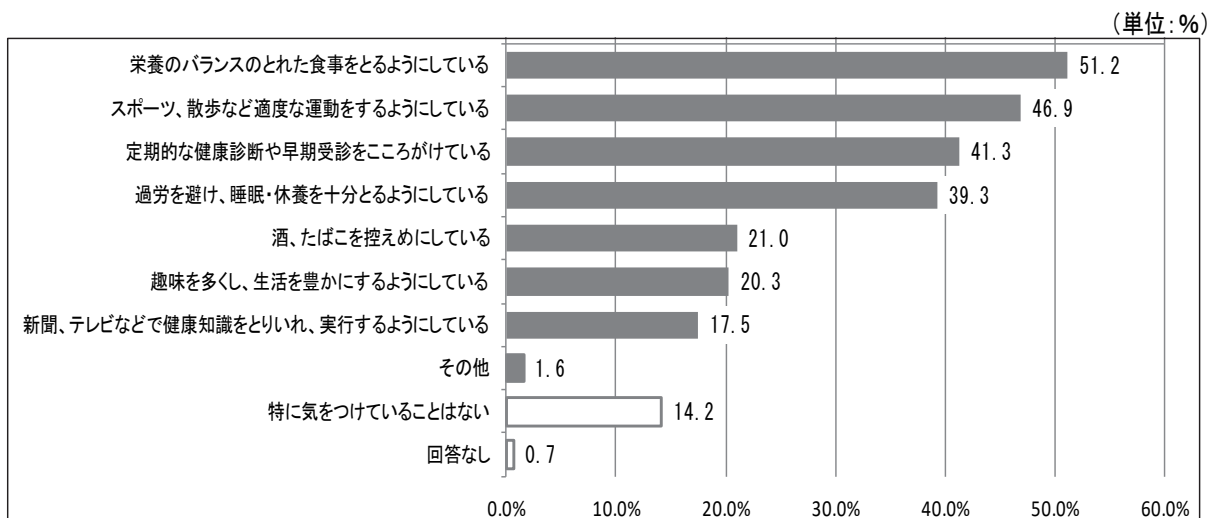


表9 問 3-3 健康についてどんなことを知りたいですか。(複数回答可)

がん、高血圧、脳卒中などの予防について	食生活について	運動など体力増進の方法について	健康診査の内容、受診方法について	ねたきりの予防について	認知症の予防について	歯周病など口の中の健康について	その他	特にない	回答なし	回答者数
300 39.2	222 29.0	177 23.1	100 13.1	105 13.7	290 37.9	167 21.8	13 1.7	174 22.7	12 1.6	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 3-3 健康についてどんなことを知りたいですか。

(単位: %)

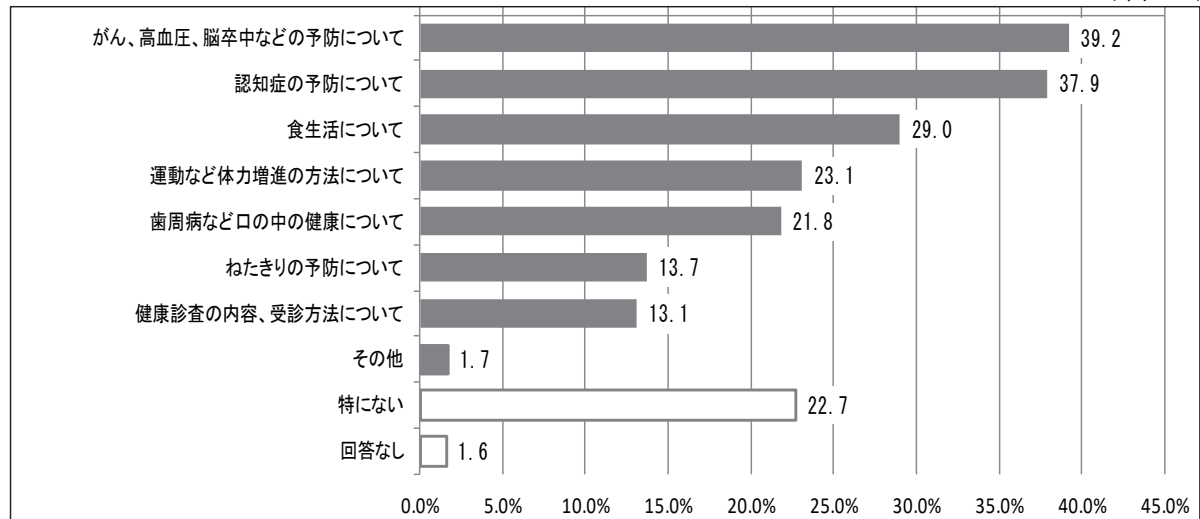


表 10 問 3-4 あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。

ある	ない	回答なし	合 計
151 19.7	607 79.3	7 0.9	765 100.0

表 11 問 3-5 その原因となる疾患(病気)は何ですか。(複数回答可) (問 3-4 「影響あり」の方)

高血圧	糖尿病	がん	肝疾患(がんを除く)	腎疾患(がんを除く)	胃・十二指腸疾患(がんを除く)	脂質異常症(高脂血症)	心疾患	脳卒中(脳梗塞・脳出血)
41 27.2	21 13.9	20 13.2	4 2.6	5 3.3	2 1.3	20 13.2	7 4.6	10 6.6

歯科口腔疾患	整形外科疾患(腰痛・膝痛等)	精神疾患	眼科疾患	耳鼻科疾患	その他	回答なし	回答者数
15 9.9	46 30.5	22 14.6	15 9.9	5 3.3	37 24.5	3 2.0	151 100.0

＜回答割合の高い順＞ 問 3-5 その原因となる疾患(病気)は何ですか。

(単位: %)

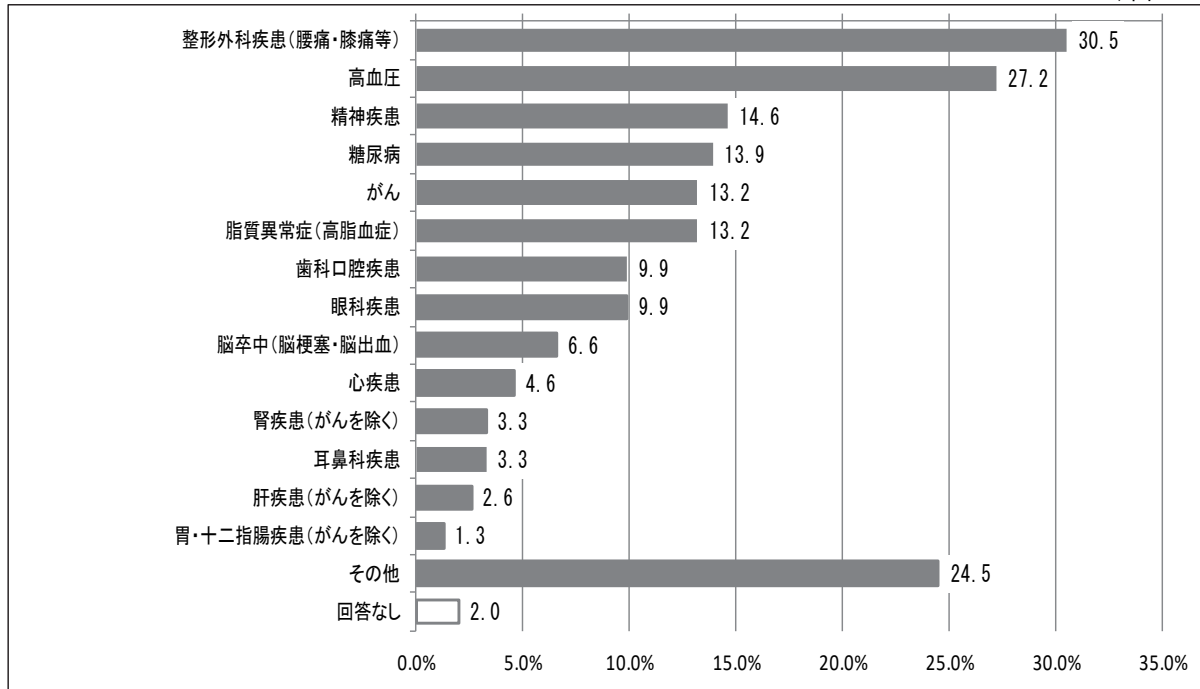


表 12 問 3-6 現在の排尿の状況について教えてください。

(1 昼間の排尿回数)

1回未満	1回～3回	4回～6回	7回～9回	10回以上	回答なし	合 計
0 0.0	78 10.2	368 48.1	214 28.0	90 11.8	15 2.0	765 100.0

(2 夜間の排尿回数)

1回未満	1回～2回	3回～4回	5回～6回	7回以上	回答なし	合 計
341 44.6	371 48.5	22 2.9	3 0.4	1 0.1	27 3.5	765 100.0

(3 排尿をがまんできないことがある回数)

ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	回答なし	合 計
619 80.9	63 8.2	33 4.3	27 3.5	10 1.3	3 0.4	10 1.3	765 100.0

(4 排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある回数)

ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	回答なし	合 計
721 94.2	20 2.6	7 0.9	3 0.4	2 0.3	0 0.0	12 1.6	765 100.0

表 13 問 3-7-1 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

尿が近い	夜何度もトイレに起きる	我慢がしづらい	我慢すると尿がもれる	残尿感がある	排尿に時間がかかる	腹圧がかかると尿がもれる	知らないうちに尿がもれる	排尿時に不快感がある	その他	排尿に関する症状や悩みはない	回答なし	回答者数
178 23.3	63 8.2	46 6.0	20 2.6	80 10.5	31 4.1	56 7.3	6 0.8	8 1.0	16 2.1	376 49.2	51 6.7	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 3-7-1 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。

(単位: %)

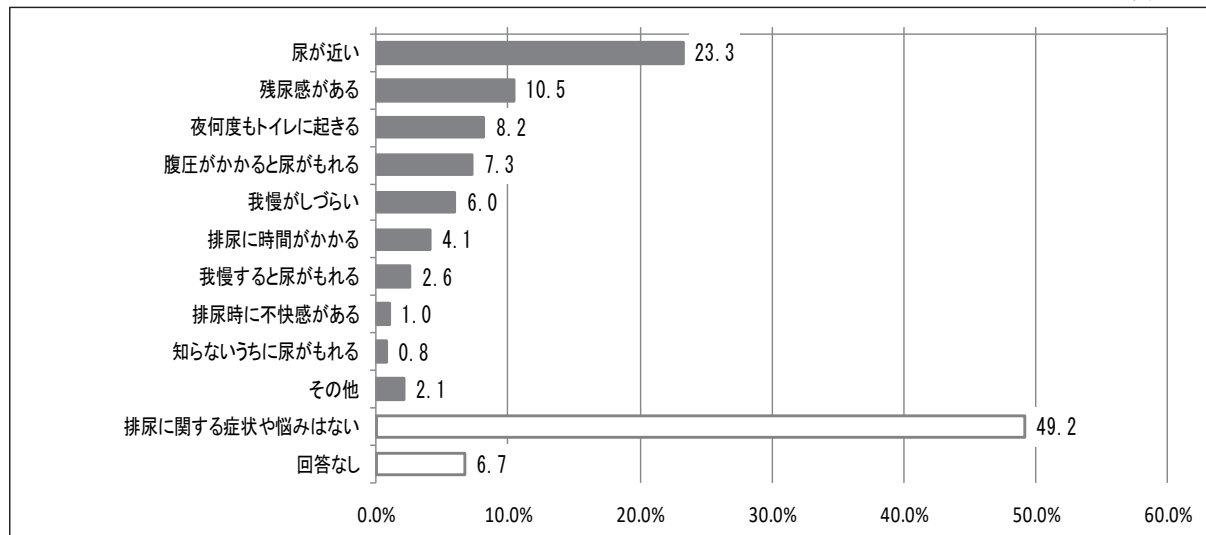


表 14 問 3-7-2 排便の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

便秘	下痢	おならが良く出る	便がもれることがある	便がすっきり出ない	便が何度も出る	下痢と便秘を繰り返す	その他	排便に関する症状や悩みはない	回答なし	回答者数
141	69	176	7	103	57	36	14	335	24	765
18.4	9.0	23.0	0.9	13.5	7.5	4.7	1.8	43.8	3.1	100.0

<回答割合の高い順> 問 3-7-2 排便の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。

(単位: %)

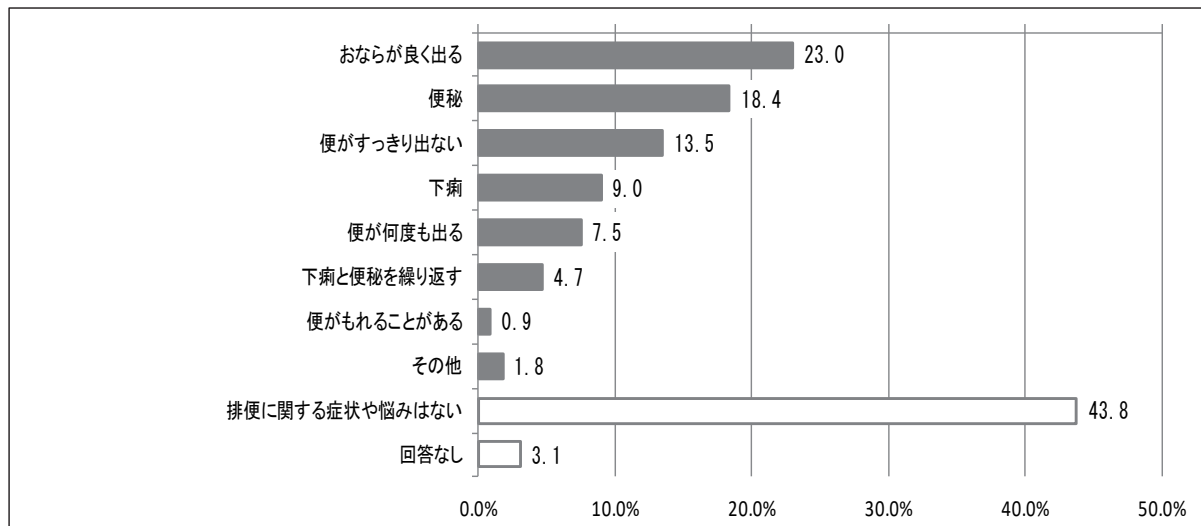


表 15 問 3-8 普段パッドやおむつを使用していますか。

毎日使用する	時々使用する	たまに使用する	使用していない	回答なし	合 計
40	4	6	685	30	765
5.2	0.5	0.8	89.5	3.9	100.0

表 16 問 3-9-1 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。
(問 3-8「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

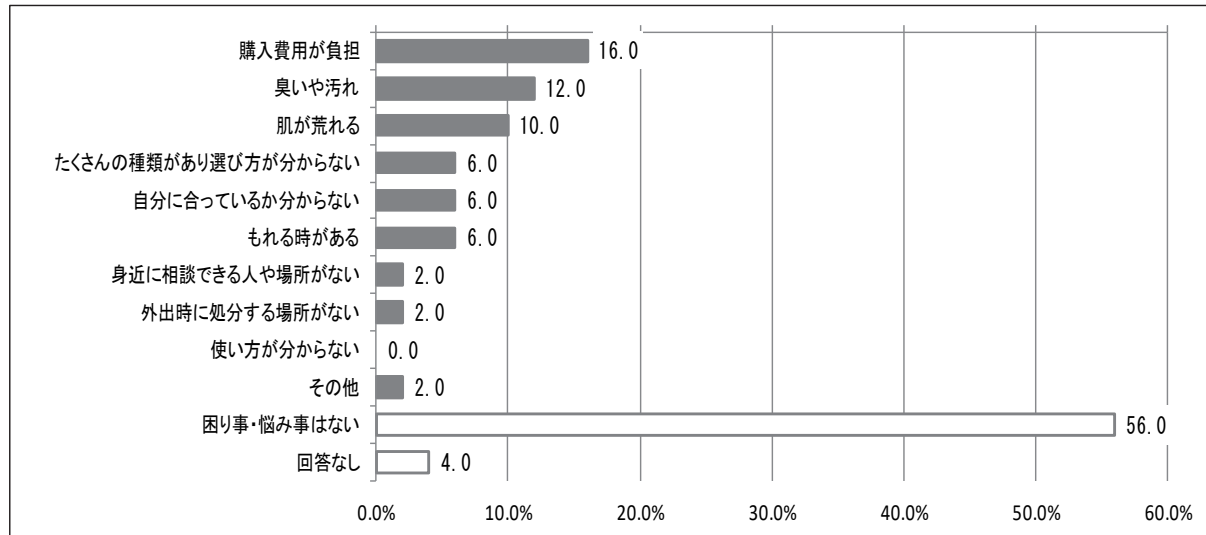
薬局・ドラッグストア	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットショップ	その他	回答なし	合 計
42 84.0	2 4.0	0 0.0	2 4.0	0 0.0	3 6.0	1 2.0	50 100.0

表 17 問 3-9-2 パッド・おむつを使用する上で困り事や悩み事がありますか。(複数回答可)
(問 3-8「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

たくさんの種類があり選び方が分からない	使い方が分からない	自分に合っているか分からない	もれる時がある	肌が荒れる	臭いや汚れ	購入費用が負担	身近に相談できる人や場所がない	外出時に処分する場所がない	その他	困り事・悩み事はない	回答なし	回答者数
3 6.0	0 0.0	3 6.0	3 6.0	5 10.0	6 12.0	8 16.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	28 56.0	2 4.0	50 100.0

<回答割合の高い順> 問 3-9-2 パッド・おむつを使用する上で困り事や悩み事がありますか。

(単位: %)



3 住まいの状況

○希望する住まい方は、「同居はしないが、子どもなどの親族の近くに引っ越したい」(34.9%)の割合が高い。(表 20)

○住み替えの意向のある方のうち、今後希望する住居の形態は、「バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅に住みたい」(22.9%)、「一戸建てに住みたい」(20.6%)の割合が高い。(表 22)

表 18 問 4-1 あなたのお住まい

	持ち家 (一戸建)	持ち家 (マンション などの集合住宅)	民営借家 (一戸建)	民営借家 (マンション などの集合住宅)	民営借家 (社宅・間 借りなど)	公営借家 (市営・県 営住宅 など)	その他	回答なし	合 計
	365 47.7	186 24.3	12 1.6	147 19.2	14 1.8	23 3.0	13 1.7	5 0.7	765 100.0
問1 年齢									
40～49歳	129 47.1	71 25.9	5 1.8	51 18.6	5 1.8	7 2.6	3 1.1	3 1.1	274 100.0
50～59歳	146 46.5	79 25.2	3 1.0	59 18.8	8 2.5	13 4.1	5 1.6	1 0.3	314 100.0
60～64歳	88 53.3	30 18.2	4 2.4	34 20.6	0 0.0	3 1.8	5 3.0	1 0.6	165 100.0

＜回答割合の高い順＞ 問 4-1 あなたの現在のお住まい

(単位: %)

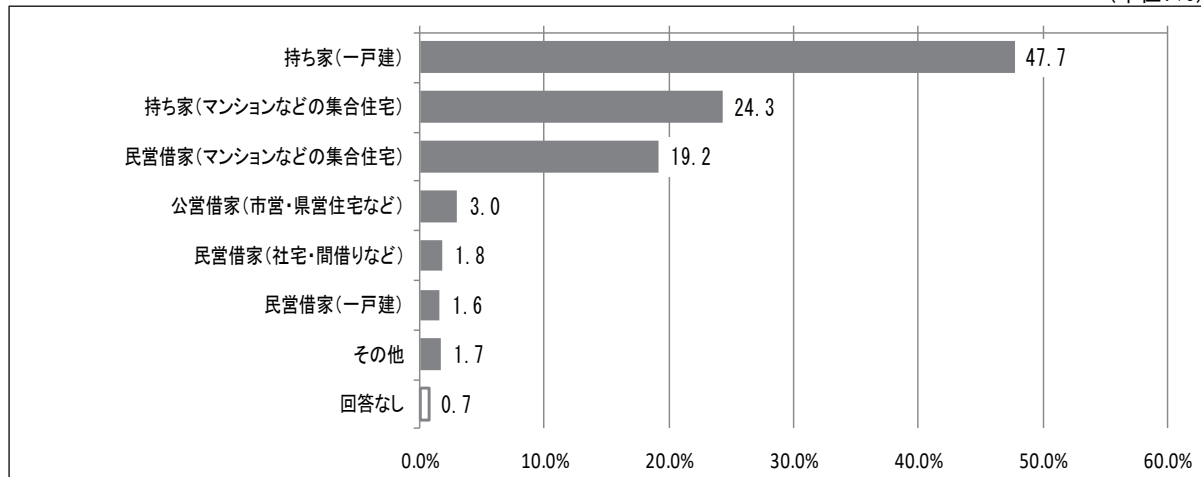


表 19 問 4-2 自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。

	はい	いいえ	回答なし	合 計
	218 28.5	525 68.6	22 2.9	765 100.0
問1 年齢				
40～49歳	82 29.9	183 66.8	9 3.3	274 100.0
50～59歳	90 28.7	217 69.1	7 2.2	314 100.0
60～64歳	42 25.5	119 72.1	4 2.4	165 100.0

表 20 問 4-3 希望する住まい方はどれですか。(問 4-2 「住み替え意向あり」の方)

	子どもなどの 親族と同居し たい	同居はしない が、子どもな どの親族の近 くに引っ越し たい	子どもなど親 族とは距離を 置きたい	友人や知人 などとルーム シェアしたい	その他	回答なし	合 計
	20 9.2	76 34.9	17 7.8	18 8.3	80 36.7	7 3.2	218 100.0
問1 年齢							
40～49歳	6 7.3	31 37.8	7 8.5	10 12.2	25 30.5	3 3.7	82 100.0
50～59歳	10 11.1	29 32.2	8 8.9	4 4.4	35 38.9	4 4.4	90 100.0
60～64歳	4 9.5	16 38.1	0 0.0	4 9.5	18 42.9	0 0.0	42 100.0

表 21 問 4-4 住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。(複数回答可)(問 4-2 「住み替え意向あり」の方)

特に不安 なことは ない	知り合 いがいない こと	土地勘が ないこと	外出・通 院が不便 になること	家族が疎 遠になる こと	人間関係	金銭的な 負担	契約関係 (身元保 証人が いないな ど)	現在の住 宅の処分	その他	回答なし	回答者数
36 16.5	25 11.5	23 10.6	33 15.1	5 2.3	54 24.8	133 61.0	45 20.6	34 15.6	5 2.3	1 0.5	218 100.0

表 22 問 4-5 希望する住居の形態はどれですか。(問 4-2 「住み替え意向あり」の方)

	特別養護 老人ホームなどの介護保険施設に入りたい	介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設に入りたい	バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスの有る高齢者向け賃貸住宅に住みたい	市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい	マンションなどの民間の集合住宅に住みたい	一戸建てに住みたい	その他	回答なし	合 計
	16 7.3	18 8.3	50 22.9	35 16.1	33 15.1	45 20.6	17 7.8	4 1.8	218 100.0
問1 年齢									
40～49歳	4 4.9	8 9.8	20 24.4	5 6.1	16 19.5	19 23.2	8 9.8	2 2.4	82 100.0
50～59歳	7 7.8	5 5.6	20 22.2	16 17.8	14 15.6	20 22.2	6 6.7	2 2.2	90 100.0
60～64歳	5 11.9	3 7.1	10 23.8	14 33.3	2 4.8	5 11.9	3 7.1	0 0.0	42 100.0

表 23 問 4-6 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。

(問 4-5 「公的な集合住宅に住みたい」「民間の集合住宅に住みたい」「一戸建てに住みたい」の方)

3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上9万円未満	9万円以上	回答なし	合 計
24 21.2	38 33.6	21 18.6	18 15.9	3 2.7	9 8.0	113 100.0

4 高齢者の社会参加

- 高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思うと答えた方は「そう思う」「まあそう思う」を合わせると 26.3%であった。(表 25)

表 24 問 5-1 次の活動に、今後、参加したいと思いますか。又は、現在参加していますか。

	いつも参加している	時々参加している	参加していないが、今後参加したい	参加していない。参加予定もない	回答なし	合 計
1.ボランティアやNPO 活動	16 2.1	27 3.5	181 23.7	481 62.9	60 7.8	765 100.0
2.町内会や自治会活動	54 7.1	176 23.0	80 10.5	397 51.9	58 7.6	765 100.0
3.地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加	26 3.4	169 22.1	106 13.9	400 52.3	64 8.4	765 100.0
4.特技や経験を他人に伝える活動	9 1.2	17 2.2	111 14.5	562 73.5	66 8.6	765 100.0
5.老人クラブ活動	2 0.3	1 0.1	78 10.2	620 81.0	64 8.4	765 100.0
6.高齢者サロン	1 0.1	1 0.1	77 10.1	623 81.4	63 8.2	765 100.0
7.シルバー人材センターでの活動	1 0.1	1 0.1	164 21.4	537 70.2	62 8.1	765 100.0
8.高年大学鯉城学園、あいちシルバーカレッジへの参加	1 0.1	2 0.3	143 18.7	556 72.7	63 8.2	765 100.0
9.カルチャーセンターでの学習活動	6 0.8	11 1.4	263 34.4	428 55.9	57 7.5	765 100.0
10.福祉会館での講座や同好会への参加	2 0.3	4 0.5	199 26.0	501 65.5	59 7.7	765 100.0
11.市民講座、研修会、講演会への参加	5 0.7	20 2.6	237 31.0	443 57.9	60 7.8	765 100.0

	いつも参加している	時々参加している	参加していないが、今後参加したい	参加していない。参加予定もない	回答なし	合 計
12. 趣味のグループ活動	36 4.7	35 4.6	273 35.7	363 47.5	58 7.6	765 100.0
13. スポーツやレクリエーション活動	39 5.1	45 5.9	256 33.5	371 48.5	54 7.1	765 100.0
14. 会社のOB会活動	5 0.7	9 1.2	58 7.6	627 82.0	66 8.6	765 100.0
15. その他	3 0.4	2 0.3	7 0.9	229 29.9	524 68.5	765 100.0

表 25 問 5-2 現在、高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思いますか。

	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	回答なし	合 計
	33 4.3	168 22.0	226 29.5	159 20.8	92 12.0	70 9.2	17 2.2	765 100.0
問1 性別								
男性	20 5.8	59 17.0	104 30.0	73 21.0	48 13.8	33 9.5	10 2.9	347 100.0
女性	13 3.2	107 26.2	121 29.6	86 21.0	42 10.3	36 8.8	4 1.0	409 100.0
問1 年齢								
40～49歳	12 4.4	75 27.4	82 29.9	51 18.6	20 7.3	27 9.9	7 2.6	274 100.0
50～59歳	12 3.8	59 18.8	90 28.7	71 22.6	48 15.3	29 9.2	5 1.6	314 100.0
60～64歳	9 5.5	32 19.4	51 30.9	36 21.8	22 13.3	12 7.3	3 1.8	165 100.0

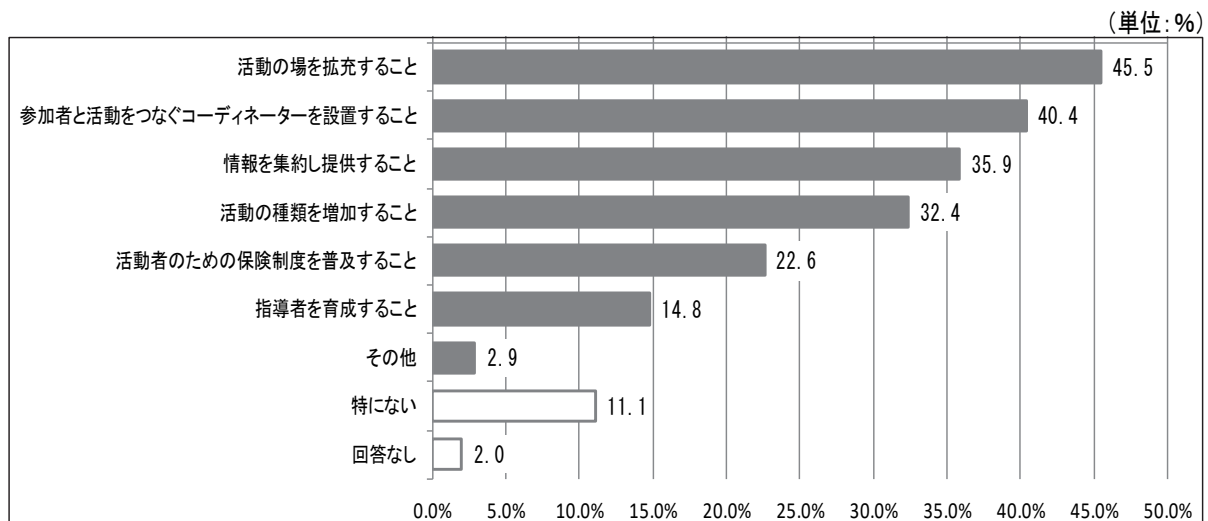
表 26 問 5-3 今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。

	就労	町内会・自治会などの地域活動	老人クラブでの社会参加活動	ボランティアやNPO活動	その他	特にない	回答なし	合 計
	264 34.5	146 19.1	27 3.5	114 14.9	12 1.6	90 11.8	112 14.6	765 100.0
問1 性別								
男性	132 38.0	69 19.9	13 3.7	43 12.4	3 0.9	42 12.1	45 13.0	347 100.0
女性	132 32.3	76 18.6	14 3.4	70 17.1	8 2.0	44 10.8	65 15.9	409 100.0
問1 年齢								
40～49歳	109 39.8	59 21.5	6 2.2	31 11.3	4 1.5	24 8.8	41 15.0	274 100.0
50～59歳	107 34.1	52 16.6	17 5.4	51 16.2	5 1.6	33 10.5	49 15.6	314 100.0
60～64歳	47 28.5	34 20.6	4 2.4	31 18.8	2 1.2	28 17.0	19 11.5	165 100.0

表 27 問 5-4 高齢者が地域社会に貢献するうえで、市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。(3つまで)

	情報を集約し提供すること	活動の場を拡充すること	活動の種類を増加すること	指導者を育成すること	参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること	活動者のための保険制度を普及すること	その他	特にない	回答なし	回答者数
	275 35.9	348 45.5	248 32.4	113 14.8	309 40.4	173 22.6	22 2.9	85 11.1	15 2.0	765 100.0
問1 性別										
男性	119 34.3	154 44.4	114 32.9	55 15.9	123 35.4	77 22.2	13 3.7	41 11.8	7 2.0	347 100.0
女性	152 37.2	194 47.4	133 32.5	58 14.2	183 44.7	95 23.2	8 2.0	40 9.8	8 2.0	409 100.0
問1 年齢										
40～49歳	99 36.1	125 45.6	83 30.3	40 14.6	117 42.7	67 24.5	6 2.2	26 9.5	7 2.6	274 100.0
50～59歳	109 34.7	153 48.7	111 35.4	47 15.0	131 41.7	73 23.2	10 3.2	32 10.2	3 1.0	314 100.0
60～64歳	64 38.8	68 41.2	52 31.5	26 15.8	59 35.8	32 19.4	5 3.0	22 13.3	5 3.0	165 100.0

<回答割合の高い順> 問 5-4 高齢者が地域社会に貢献するうえで、市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。



5 地域コミュニティ

○人と人とのつながりについては、「薄れてきているが、時代の流れでしかたない」

(57.1%)、「薄れてきていて残念に感じる」(19.6%)の割合が高い。(表 28)

○近所の方への手助けや手伝いについては、「声かけや安否確認」(13.5%)、「悩み事の相談(話し相手)」(9.8%)の順に割合が高い。(表 30)

○高齢者の孤立について身近な問題だと感じている方は、「非常に感じる」(18.0%)と「感じる」(55.4%)を合わせて 73.4%である。(表 31)

○高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは、「高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める」(57.6%)、「区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する」(51.5%)の割合が高い。(表 32)

表 28 問 6-1 人と人のつながりについて、最近どう感じますか。

薄れてきていて 残念に感じる	薄れてきている が、時代の流れ でしかたない	以前から 薄れている	以前からも強い	最近強くなって いる	回答なし	合 計
150 19.6	437 57.1	145 19.0	12 1.6	7 0.9	14 1.8	765 100.0

表 29 問 6-2 お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。

進んで活動した い	機会があれば活 動したい	どちらかといえ ば活動したく ない	活動したくない	わからない	回答なし	合 計
22 2.9	336 43.9	176 23.0	93 12.2	130 17.0	8 1.0	765 100.0

表 30 問 6-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。(複数回答可)

子どもをあ ずかる	買い物の代 行や病院の 付き添い	ごみ出しや 掃除などの 家事	声掛けや安 否確認	家具などの 修繕	悩み事の 相談(話し 相手)	その他	まったく ない	回答なし	回答者数
66 8.6	27 3.5	42 5.5	103 13.5	11 1.4	75 9.8	14 1.8	532 69.5	12 1.6	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 6-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。

(単位: %)

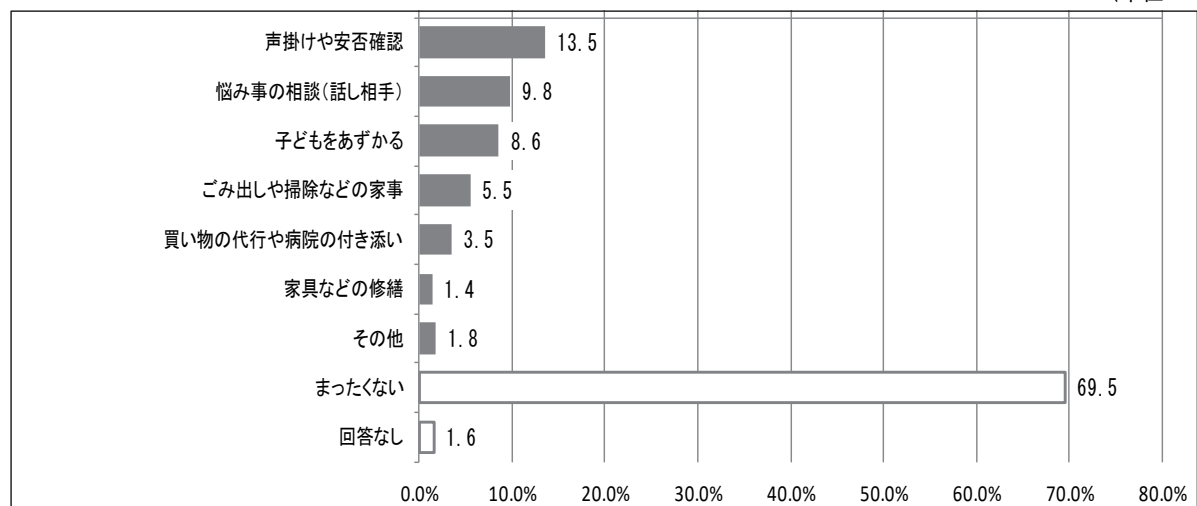


表 31 問 7-1 高齢者の孤立について身近な問題だと感じますか。

	非常に感じる	感じる	あまり感じない	まったく 感じない	その他	回答なし	合 計
	138 18.0	424 55.4	164 21.4	24 3.1	8 1.0	7 0.9	765 100.0
問1 性別							
男性	69 19.9	178 51.3	79 22.8	13 3.7	4 1.2	4 1.2	347 100.0
女性	69 16.9	241 58.9	82 20.0	11 2.7	3 0.7	3 0.7	409 100.0
問1 年齢							
40～49歳	56 20.4	140 51.1	63 23.0	8 2.9	2 0.7	5 1.8	274 100.0
50～59歳	60 19.1	182 58.0	61 19.4	7 2.2	4 1.3	0 0.0	314 100.0
60～64歳	22 13.3	95 57.6	36 21.8	9 5.5	1 0.6	2 1.2	165 100.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	20 19.8	56 55.4	19 18.8	2 2.0	3 3.0	1 1.0	101 100.0
配偶者のみ	39 20.6	105 55.6	34 18.0	7 3.7	1 0.5	3 1.6	189 100.0
親とあなたのみ	9 21.4	21 50.0	10 23.8	0 0.0	1 2.4	1 2.4	42 100.0
親とあなたと 配偶者のみ	7 23.3	21 70.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	30 100.0
三世代以上	10 21.3	22 46.8	11 23.4	3 6.4	0 0.0	1 2.1	47 100.0
その他の世帯	52 15.2	190 55.7	84 24.6	11 3.2	3 0.9	1 0.3	341 100.0

表 32 問 7-2 高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)

	区の相談 員や民生 委員による 自宅訪問 や見守り 活動を強 化する	町内会や 自治会な ど地域に よる見守り活 動を進める	地域の商 店街や企 業、NPO などの協 力も得て 見守り活 動を進める	隣近所の 人が声を かけ合う	高齢者の 生きがい 対策や居 場所づくり を進める	市民に対 し孤立防 止につい ての意識 啓発や広 報活動を行 う	その他	回答なし	回答者数
	394 51.5	285 37.3	138 18.0	302 39.5	441 57.6	100 13.1	35 4.6	19 2.5	765 100.0
問1 性別									
男性	183 52.7	121 34.9	61 17.6	126 36.3	191 55.0	47 13.5	21 6.1	9 2.6	347 100.0
女性	208 50.9	163 39.9	76 18.6	171 41.8	246 60.1	53 13.0	13 3.2	10 2.4	409 100.0
問1 年齢									
40～49歳	148 54.0	98 35.8	58 21.2	98 35.8	172 62.8	37 13.5	12 4.4	7 2.6	274 100.0
50～59歳	156 49.7	119 37.9	59 18.8	124 39.5	180 57.3	36 11.5	16 5.1	6 1.9	314 100.0
60～64歳	86 52.1	67 40.6	21 12.7	76 46.1	83 50.3	27 16.4	6 3.6	6 3.6	165 100.0
問2-1 家族構成									
ひとり暮らし	47 46.5	41 40.6	24 23.8	34 33.7	54 53.5	19 18.8	4 4.0	3 3.0	101 100.0
配偶者のみ	102 54.0	74 39.2	28 14.8	78 41.3	108 57.1	27 14.3	9 4.8	5 2.6	189 100.0
親とあなたのみ	24 57.1	14 33.3	9 21.4	16 38.1	24 57.1	7 16.7	3 7.1	1 2.4	42 100.0
親とあなたと 配偶者のみ	11 36.7	14 46.7	6 20.0	13 43.3	18 60.0	7 23.3	0 0.0	1 3.3	30 100.0
三世代以上	24 51.1	18 38.3	10 21.3	23 48.9	26 55.3	3 6.4	1 2.1	1 2.1	47 100.0
その他の世帯	179 52.5	120 35.2	60 17.6	133 39.0	204 59.8	37 10.9	17 5.0	7 2.1	341 100.0

<回答割合の高い順> 問 7-2 高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは何ですか。

(単位: %)

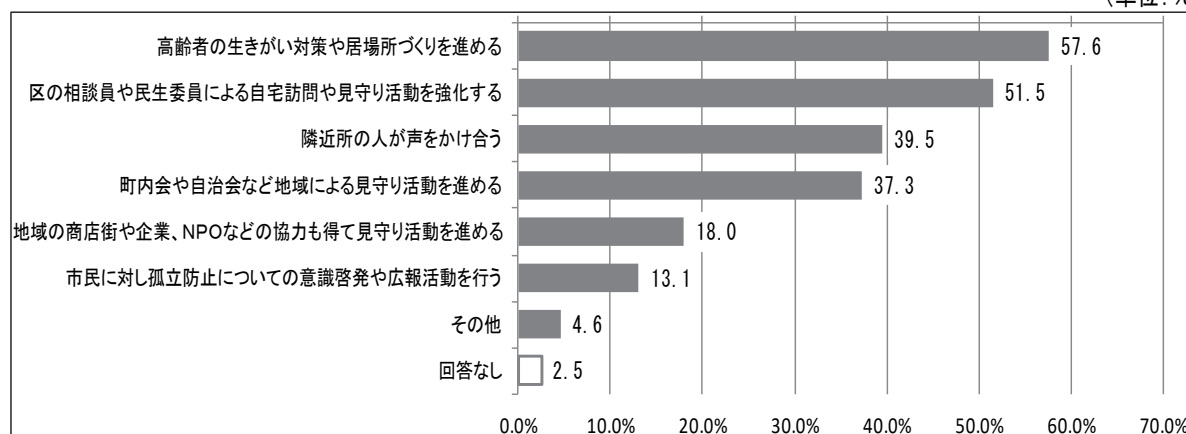
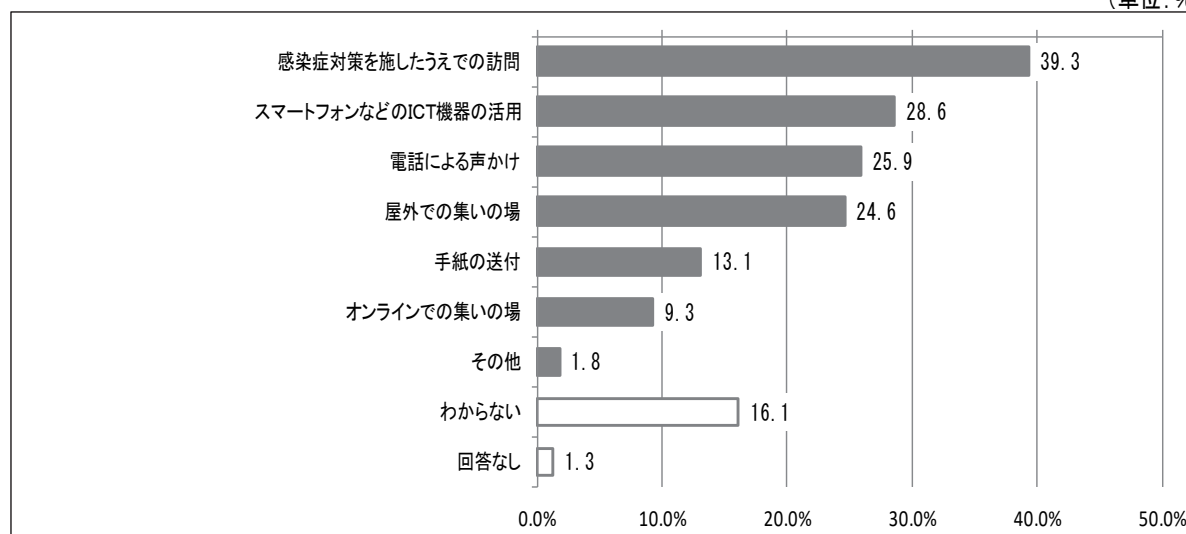


表 33 問 7-3 新型コロナウイルス等の感染症のまん延期における地域での見守りについて、どのような方法が効果的であると思いますか。(複数回答可)

電話による声かけ	手紙の送付	感染症対策を施したうえでの訪問	スマートフォンなどのICT機器の活用	オンラインでの集いの場	屋外での集いの場	その他	わからない	回答なし	回答者数
198 25.9	100 13.1	301 39.3	219 28.6	71 9.3	188 24.6	14 1.8	123 16.1	10 1.3	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 7-3 新型コロナウイルス等の感染症のまん延期における地域での見守りについて、どのような方法が効果的であると思いますか。

(単位: %)



6 いきいき支援センター（地域包括支援センター）

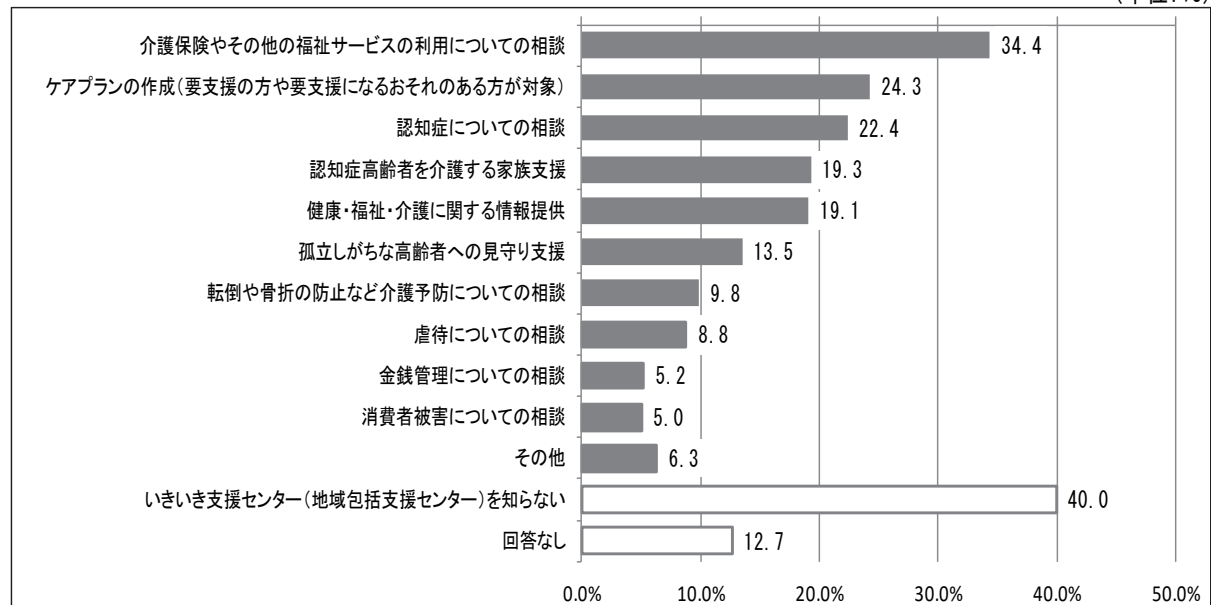
○いきいき支援センターが行っている活動の認知度については、「介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談」（34.4%）、「ケアプランの作成」（24.3%）の割合が高く、「いきいき支援センター（地域包括支援センター）を知らない」と回答した方は40.0%である。（表 34）

表 34 問 8 「いきいき支援センター」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(複数回答可)

介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談	認知症についての相談	転倒や骨折の防止など介護予防についての相談	ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)	認知症高齢者を介護する家族支援	虐待についての相談	消費者被害についての相談
263 34.4	171 22.4	75 9.8	186 24.3	148 19.3	67 8.8	38 5.0
金銭管理についての相談	孤立しがちな高齢者への見守り支援	健康・福祉・介護に関する情報提供	いきいき支援センター(地域包括支援センター)を知らない	その他	回答なし	回答者数
40 5.2	103 13.5	146 19.1	306 40.0	48 6.3	97 12.7	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 8 「いきいき支援センター」が行っている活動について、知っているものは何ですか。

(単位: %)



7 介護予防・総合事業・地域包括ケアシステム

○地域包括ケアシステムについて「知っている」のは 11.2%であった。(表 35)

表 35 問 9-1 地域包括ケアシステムを知っていますか。

知っている	言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	知らない	回答なし	合 計
86 11.2	154 20.1	506 66.1	19 2.5	765 100.0

表 36 問 9-2 総合事業には、専門的な資格を持たない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがありこの担い手となるための基礎知識を学ぶ研修があります。この研修に関心はありますか。

すでに研修を受け、担い手として働いている	研修を受けたが、担い手として働いてはいない	関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい	関心があり、研修を受けてみたい	関心がなく、研修を受ける気はない	回答なし	合 計
6 0.8	10 1.3	23 3.0	216 28.2	472 61.7	38 5.0	765 100.0

表 37 問 9-3 フレイルを知っていますか。

知っている	言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	知らない	回答なし	合 計
146 19.1	109 14.2	490 64.1	20 2.6	765 100.0

8 介護

○自分に介護が必要となったときは、「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい」（33.7％）の割合が高く、家族の介護については、「在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい」（40.5％）の割合が高い。（表 38、39）

表 38 問 10-1 あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。

	在宅で家族のみで介護してほしい	在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護してほしい	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい	わからない	その他	回答なし	合 計
	15 2.0	249 32.5	258 33.7	205 26.8	14 1.8	24 3.1	765 100.0
問1 性別							
男性	9 2.6	111 32.0	107 30.8	102 29.4	7 2.0	11 3.2	347 100.0
女性	6 1.5	136 33.3	149 36.4	99 24.2	6 1.5	13 3.2	409 100.0
問1 年齢							
40～49歳	6 2.2	83 30.3	100 36.5	70 25.5	5 1.8	10 3.6	274 100.0
50～59歳	4 1.3	106 33.8	101 32.2	88 28.0	5 1.6	10 3.2	314 100.0
60～64歳	5 3.0	57 34.5	53 32.1	43 26.1	3 1.8	4 2.4	165 100.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	0 0.0	30 29.7	37 36.6	30 29.7	2 2.0	2 2.0	101 100.0
配偶者のみ	6 3.2	53 28.0	68 36.0	51 27.0	3 1.6	8 4.2	189 100.0
親とあなたのみ	1 2.4	15 35.7	10 23.8	16 38.1	0 0.0	0 0.0	42 100.0
親とあなたと配偶者のみ	1 3.3	14 46.7	8 26.7	6 20.0	0 0.0	1 3.3	30 100.0
三世以上	0 0.0	20 42.6	20 42.6	5 10.6	1 2.1	1 2.1	47 100.0
その他の世帯	7 2.1	112 32.8	113 33.1	90 26.4	7 2.1	12 3.5	341 100.0
問2-2 同居65歳以上の方の有無							
いない	9 1.5	179 30.8	206 35.4	160 27.5	10 1.7	18 3.1	582 100.0
65歳以上の親（配偶者の親を含む）と同居している	3 2.5	51 42.5	31 25.8	32 26.7	1 0.8	2 1.7	120 100.0
65歳以上の配偶者と同居している	1 2.0	20 40.0	16 32.0	9 18.0	1 2.0	3 6.0	50 100.0
その他の65歳以上の方と同居している	2 40.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0

若年者一般

表 39 問 10-2 あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。

	在宅で家族のみで介護したい	在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい	特別養護老人ホームや有料老人ホームなど施設への入所を考えたい	わからない	家族はいない	その他	回答なし	合 計
	23 3. 0	310 40. 5	234 30. 6	123 16. 1	27 3. 5	19 2. 5	29 3. 8	765 100. 0
問1 性別								
男性	15 4. 3	127 36. 6	112 32. 3	57 16. 4	16 4. 6	8 2. 3	12 3. 5	347 100. 0
女性	8 2. 0	179 43. 8	121 29. 6	63 15. 4	11 2. 7	10 2. 4	17 4. 2	409 100. 0
問1 年齢								
40～49歳	3 1. 1	108 39. 4	86 31. 4	57 20. 8	1 0. 4	7 2. 6	12 4. 4	274 100. 0
50～59歳	14 4. 5	133 42. 4	96 30. 6	41 13. 1	14 4. 5	6 1. 9	10 3. 2	314 100. 0
60～64歳	6 3. 6	65 39. 4	50 30. 3	20 12. 1	12 7. 3	5 3. 0	7 4. 2	165 100. 0
問2-1 家族構成								
ひとり暮らし	3 3. 0	24 23. 8	34 33. 7	10 9. 9	26 25. 7	1 1. 0	3 3. 0	101 100. 0
配偶者のみ	4 2. 1	79 41. 8	56 29. 6	36 19. 0	0 0. 0	4 2. 1	10 5. 3	189 100. 0
親とあなたのみ	0 0. 0	19 45. 2	10 23. 8	11 26. 2	0 0. 0	1 2. 4	1 2. 4	42 100. 0
親とあなたと配偶者のみ	1 3. 3	14 46. 7	10 33. 3	4 13. 3	0 0. 0	1 3. 3	0 0. 0	30 100. 0
三世代以上	1 2. 1	21 44. 7	16 34. 0	5 10. 6	0 0. 0	1 2. 1	3 6. 4	47 100. 0
その他の世帯	14 4. 1	149 43. 7	107 31. 4	48 14. 1	1 0. 3	10 2. 9	12 3. 5	341 100. 0
問2-2 同居65歳以上の方の有無								
いない	17 2. 9	224 38. 5	189 32. 5	93 16. 0	27 4. 6	12 2. 1	20 3. 4	582 100. 0
65歳以上の親(配偶者の親を含む)と同居している	2 1. 7	60 50. 0	31 25. 8	20 16. 7	0 0. 0	3 2. 5	4 3. 3	120 100. 0
65歳以上の配偶者と同居している	2 4. 0	26 52. 0	13 26. 0	3 6. 0	0 0. 0	2 4. 0	4 8. 0	50 100. 0
その他の65歳以上の方と同居している	2 40. 0	1 20. 0	1 20. 0	1 20. 0	0 0. 0	0 0. 0	0 0. 0	5 100. 0

表 40 問 10-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可)

人の役に立つ	やりがいがある	社会的な必要性が高い	身体的に負担が大きい	精神的に負担が大きい	誰にでもできる	専門的知識や技術が必要である
396 51. 8	69 9. 0	525 68. 6	578 75. 6	461 60. 3	8 1. 0	320 41. 8
責任が重い	給料が低い	家族に就いてほしい	自分が就いてみたい	その他	回答なし	回答者数
318 41. 6	453 59. 2	4 0. 5	5 0. 7	15 2. 0	20 2. 6	765 100. 0

＜回答割合の高い順＞ 問 10-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。

(単位: %)

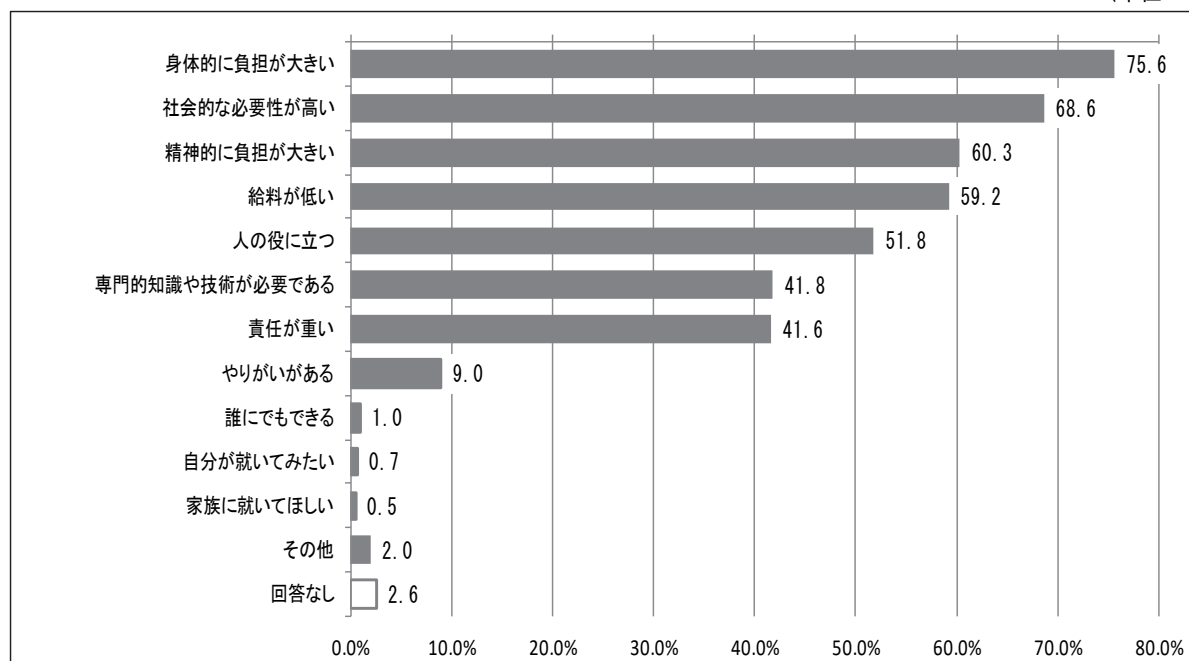


表 41 問 10-4 どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が増えると思いますか。
(複数回答可)

特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務	特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場	利用者の自宅に訪問して、利用者の身の回りのお世話(掃除や洗濯など)のみを行う勤務	その他	わからない	回答なし	回答者数
293 38.3	358 46.8	115 15.0	132 17.3	178 23.3	22 2.9	765 100.0

9 認知症

○認知症に対するイメージは、「どちらかといえばそう思う」「そう思う」の回答を合わせると、「だれもがなる可能性がある」(94.7%)、「今後増加する」(92.5%)、「身近に感じられる病気である」(89.7%)の割合が高い。(表 42)

○認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは、「早期診断する仕組みづくり」(53.3%)、「介護者の負担を軽減するための事業」(51.6%)、「施設入所サービスの充実」(47.8%)の割合が高い。(表 45)

表 42 問 11-1 認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。

	そう思わない	どちらかとい えばそう思わ ない	どちらかとい えばそう思う	そう思う	回答なし	合 計	【参考】 「どちらかとい えばそう思 う」「そう思う」の合計
① 身近に感じられる病気である	21 2.7	39 5.1	283 37.0	403 52.7	19 2.5	765 100.0	686 89.7
② 今後増加する	12 1.6	29 3.8	230 30.1	477 62.4	17 2.2	765 100.0	707 92.5
③ だれもがなる可能性がある	6 0.8	17 2.2	161 21.0	564 73.7	17 2.2	765 100.0	725 94.7
④ よくわからないから怖い	108 14.1	106 13.9	247 32.3	280 36.6	24 3.1	765 100.0	527 68.9
⑤ 早期に治療することによって、 認知症状が改善する場合がある	43 5.6	148 19.3	329 43.0	226 29.5	19 2.5	765 100.0	555 72.5
⑥ 高齢者特有の病気である	239 31.2	191 25.0	245 32.0	68 8.9	22 2.9	765 100.0	313 40.9

表 43 問 11-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。(複数回答可)

精神的に疲れる	火の不始末や 徘徊などの 行動障害が起 きる	治療や介護に どれくらいお金 がかかるかわか らない	どの医者(診療 科)を受診すれ ばよいかわから ない	どのような介護 サービスを受け られるのかわか らない	介護のしかた がわからない	身近に介護で きる人がいない	自由な時間が 持てない、外 出できない
593 77.5	599 78.3	407 53.2	249 32.5	317 41.4	354 46.3	228 29.8	418 54.6
どこへ相談した らいいのかわか らない	家庭内(家族 関係)がうまく いかなくなる	収入がなくな り、生活に困窮 する	その他	認知症になっ ても対応できる ため、不安は ない	回答なし	回答者数	
229 29.9	294 38.4	261 34.1	22 2.9	13 1.7	16 2.1	765 100.0	

<回答割合の高い順> 問 11-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。

(単位: %)

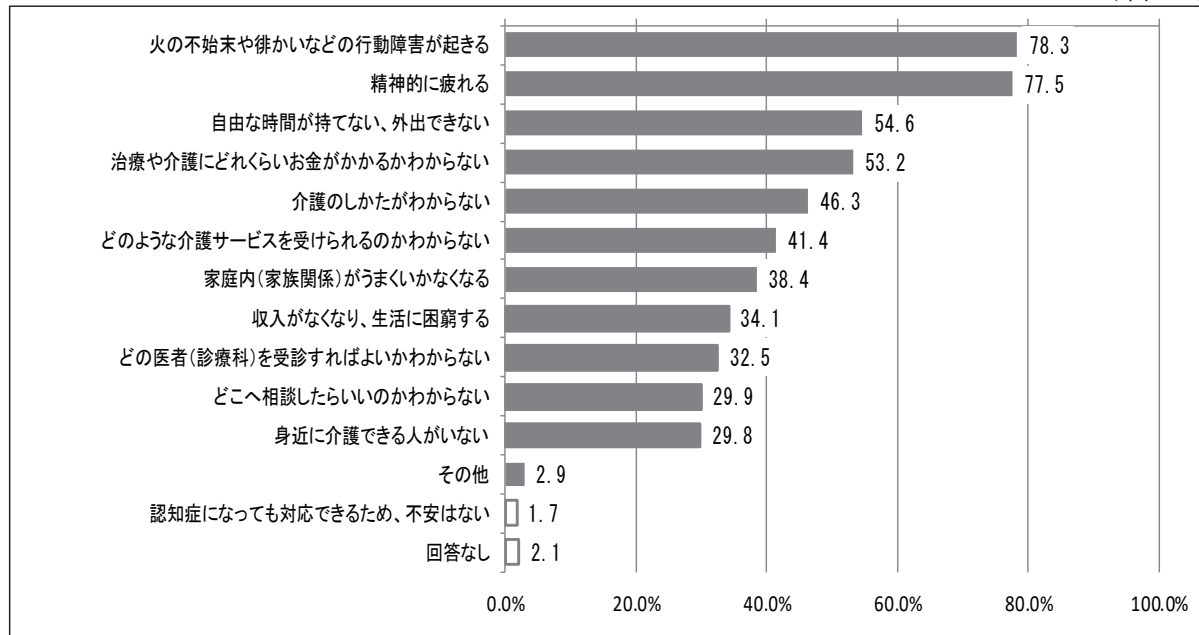


表 44 問 11-3 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)

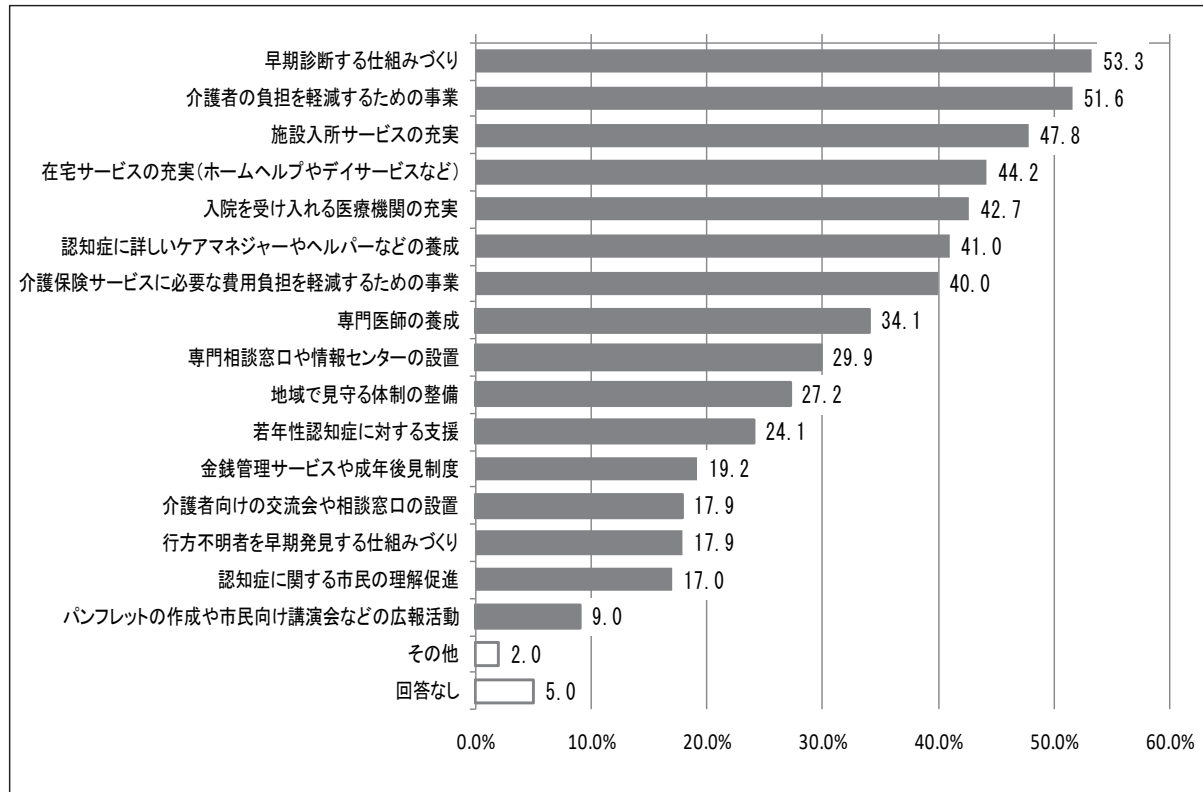
いきいき支援センター(地域包括支援センター)	認知症の家族教室	家族サロン	いきいき支援センター(地域包括支援センター)におけるもの忘れ相談医の専門相談	認知症サポーター養成講座	認知症初期集中支援チーム	認知症カフェ	認知症コールセンター	若年性認知症の方及びその家族に対する相談支援
389 50.8	214 28.0	148 19.3	189 24.7	219 28.6	303 39.6	153 20.0	260 34.0	128 16.7
認知症疾患医療センター	はいはい高齢者おかえり支援事業	はいはい高齢者検索システム	おでかけあんしん保険	名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター	成年後見あんしんセンター	特になし	回答なし	回答者数
290 37.9	195 25.5	255 33.3	279 36.5	196 25.6	141 18.4	58 7.6	32 4.2	765 100.0

表 45 問 11-4 認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(複数回答可)

早期診断する仕組みづくり	専門医師の養成	地域で見守る体制の整備	認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成	在宅サービスの充実(ホームヘルプやデイサービスなど)	施設入所サービスの充実(グループホームや特別養護老人ホームなど)	入院を受け入れる医療機関の充実	パンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動	専門相談窓口や情報センターの設置	介護者向けの交流会や相談窓口の設置
408 53.3	261 34.1	208 27.2	314 41.0	338 44.2	366 47.8	327 42.7	69 9.0	229 29.9	137 17.9
介護者の負担を軽減するための事業(介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)	介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業	行方不明者を早期発見する仕組みづくり	若年性認知症に対する支援	金銭管理サービスや成年後見制度	認知症に関する市民の理解促進	その他	回答なし	回答者数	
395 51.6	306 40.0	137 17.9	184 24.1	147 19.2	130 17.0	15 2.0	38 5.0	765 100.0	

＜回答割合の高い順＞ 問 11-4 認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。

(単位: %)



10 在宅療養等

○自分が最期を迎える場所は、「自宅」(35.8%)の割合が高く、家族の最期についても、「自宅」(33.5%)の割合が高い。(表 46、47)

表 46 問 12-1 万が一、あなたが治る見込みのない病気にかかった場合、どこで最期を迎えたいですか。

	自宅	病院	施設(老人ホームなど)	わからない	その他	回答なし	合 計
	274 35.8	193 25.2	31 4.1	217 28.4	19 2.5	31 4.1	765 100.0
問1 性別							
男性	127 36.6	77 22.2	18 5.2	103 29.7	11 3.2	11 3.2	347 100.0
女性	145 35.5	111 27.1	13 3.2	113 27.6	8 2.0	19 4.6	409 100.0
問1 年齢							
40～49歳	105 38.3	68 24.8	7 2.6	78 28.5	8 2.9	8 2.9	274 100.0
50～59歳	110 35.0	83 26.4	13 4.1	87 27.7	8 2.5	13 4.1	314 100.0
60～64歳	58 35.2	37 22.4	10 6.1	48 29.1	3 1.8	9 5.5	165 100.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	29 28.7	32 31.7	8 7.9	26 25.7	2 2.0	4 4.0	101 100.0
配偶者のみ	69 36.5	48 25.4	6 3.2	53 28.0	3 1.6	10 5.3	189 100.0
親とあなたのみ	14 33.3	8 19.0	1 2.4	17 40.5	1 2.4	1 2.4	42 100.0
親とあなたと 配偶者のみ	11 36.7	8 26.7	1 3.3	8 26.7	0 0.0	2 6.7	30 100.0
三世代以上	24 51.1	10 21.3	3 6.4	6 12.8	3 6.4	1 2.1	47 100.0
その他の世帯	124 36.4	81 23.8	11 3.2	103 30.2	10 2.9	12 3.5	341 100.0

表 47 問 12-2 万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。

	自宅	病院	施設(老人ホームなど)	わからない	その他	回答なし	合 計
	256 33.5	221 28.9	34 4.4	196 25.6	22 2.9	36 4.7	765 100.0
問1 性別							
男性	115 33.1	100 28.8	20 5.8	91 26.2	10 2.9	11 3.2	347 100.0
女性	139 34.0	119 29.1	13 3.2	102 24.9	12 2.9	24 5.9	409 100.0
問1 年齢							
40～49歳	101 36.9	68 24.8	8 2.9	78 28.5	9 3.3	10 3.6	274 100.0
50～59歳	106 33.8	96 30.6	16 5.1	72 22.9	10 3.2	14 4.5	314 100.0
60～64歳	48 29.1	54 32.7	8 4.8	41 24.8	3 1.8	11 6.7	165 100.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	23 22.8	33 32.7	9 8.9	26 25.7	4 4.0	6 5.9	101 100.0
配偶者のみ	62 32.8	56 29.6	11 5.8	44 23.3	4 2.1	12 6.3	189 100.0
親とあなたのみ	13 31.0	14 33.3	1 2.4	13 31.0	0 0.0	1 2.4	42 100.0
親とあなたと 配偶者のみ	11 36.7	12 40.0	0 0.0	5 16.7	0 0.0	2 6.7	30 100.0
三世以上	23 48.9	10 21.3	1 2.1	8 17.0	3 6.4	2 4.3	47 100.0
その他の世帯	122 35.8	91 26.7	11 3.2	94 27.6	11 3.2	12 3.5	341 100.0

表 48 問 12-3 自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。(複数回答可)

往診してくれる かかりつけの医 師	訪問してくれる 看護師	訪問してくれるリ ハビリテーション	訪問してくれる 介護ヘルパー	看取りに対応で きるケアマネ ジャー	すぐに入院でき る医療機関	すぐに相談でき る医療機関
575 75.2	434 56.7	206 26.9	349 45.6	298 39.0	315 41.2	330 43.1

24時間対応して くれる相談機関	居住環境の整 備	経済的な援助	その他	回答なし	回答者数
341 44.6	300 39.2	329 43.0	12 1.6	30 3.9	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 12-3 自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。

(単位: %)

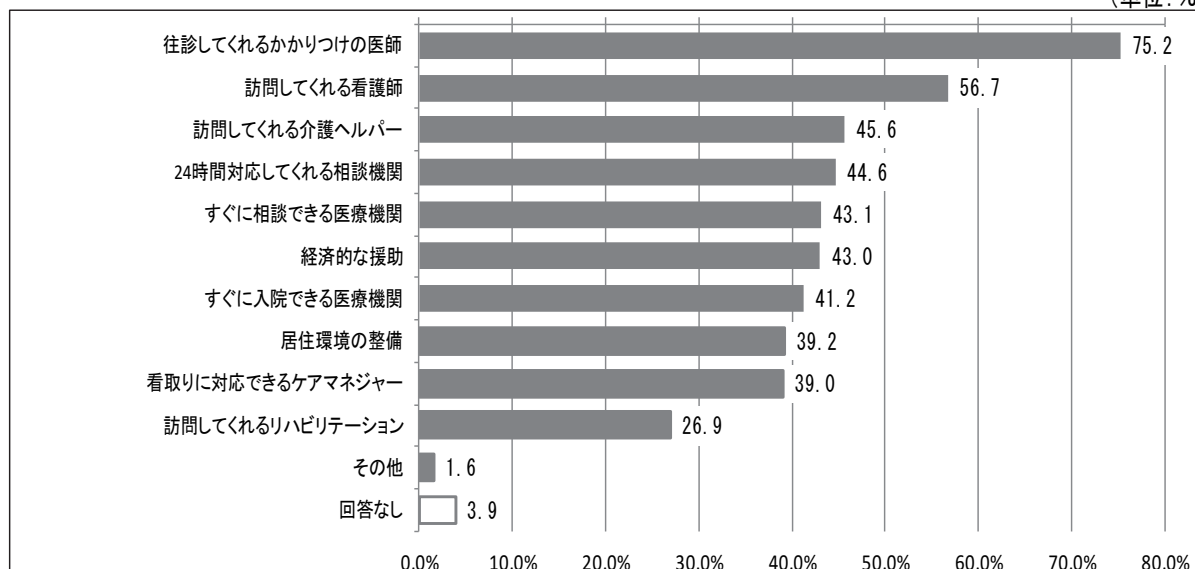


表 49 問 12-4 自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。

とても充実していると思う	どちらかといえば、充実していると思う	あまり充実しているとは思わない	充実しているとは思わない	わからない	回答なし	合 計
2 0.3	29 3.8	150 19.6	362 47.3	196 25.6	26 3.4	765 100.0

表 50 問 12-5 ACP を知っていますか。

知っており、取り組んでいる	知っているが、取り組んではない	言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	知らない	回答なし	合 計
10 1.3	50 6.5	69 9.0	610 79.7	26 3.4	765 100.0

11 高齢者虐待

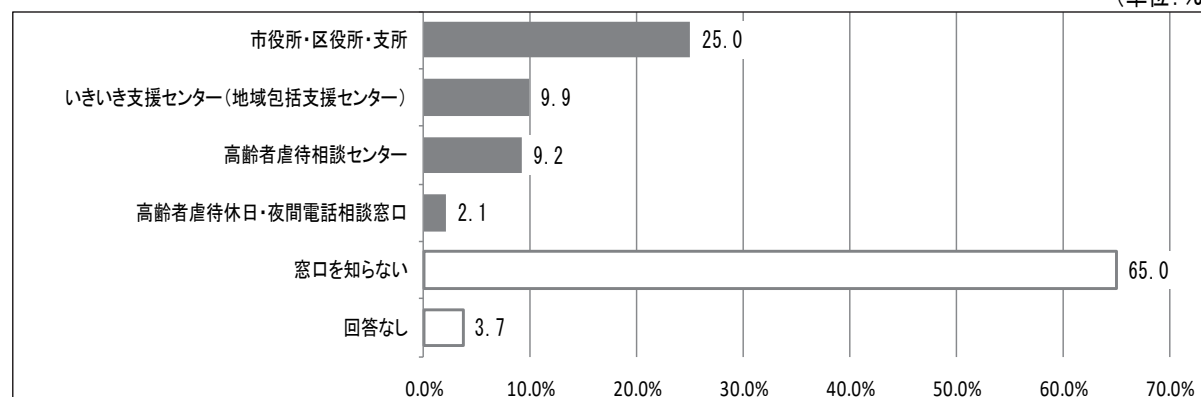
○高齢者虐待の通報・届出、相談の窓口としての認知度は「市役所・区役所・支所」(25.0%)が高く、「窓口を知らない」は65.0%であった。(表 51)

表 51 問 13 高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(複数回答可)

高齢者虐待相談センター	いきいき支援センター(地域包括支援センター)	市役所・区役所・支所	高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口	窓口を知らない	回答なし	回答者数
70 9.2	76 9.9	191 25.0	16 2.1	497 65.0	28 3.7	765 100.0

<回答割合の高い順> 問 13 高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。

(単位: %)



12 その他

○健康や福祉に関する情報の入手先については「インターネット」(51.5%)、「テレビ・ラジオ」(44.1%)が高い。(表 52)

○高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることは、「就労支援」(45.9%)、「介護保険サービス(在宅)」(37.5%)、「介護保険サービス(施設)」(33.3%)、「高齢者向け住宅の整備」(33.2%)の割合が高い。(表 53)

表 52 問 14 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	「広報なごや」	回覧板	家族・親族	知人・友人	隣近所の人	民生委員	かかりつけの医師
	271 35.4	337 44.1	394 51.5	255 33.3	64 8.4	100 13.1	99 12.9	15 2.0	8 1.0	64 8.4
問1 性別										
男性	120 34.6	145 41.8	182 52.4	89 25.6	28 8.1	44 12.7	27 7.8	3 0.9	4 1.2	31 8.9
女性	148 36.2	191 46.7	208 50.9	164 40.1	36 8.8	54 13.2	70 17.1	12 2.9	4 1.0	33 8.1
問1 年齢										
40～49歳	71 25.9	120 43.8	171 62.4	72 26.3	17 6.2	41 15.0	30 10.9	4 1.5	1 0.4	18 6.6
50～59歳	121 38.5	141 44.9	155 49.4	112 35.7	26 8.3	34 10.8	41 13.1	4 1.3	4 1.3	32 10.2
60～64歳	74 44.8	75 45.5	64 38.8	68 41.2	21 12.7	23 13.9	27 16.4	7 4.2	3 1.8	14 8.5
問3-1 健康状態										
健康である	155 34.8	197 44.3	249 56.0	136 30.6	38 8.5	62 13.9	67 15.1	9 2.0	3 0.7	31 7.0
健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	104 36.2	128 44.6	131 45.6	106 36.9	24 8.4	35 12.2	31 10.8	6 2.1	5 1.7	29 10.1
健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	7 43.8	9 56.3	5 31.3	8 50.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	2 12.5
病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	3 23.1	2 15.4	8 61.5	3 23.1	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4

	保健センター保健師	区役所などの行政窓口	いきいき支援センター	介護サービス事業者	ケアマネジャー	その他	特になし	回答なし	回答者数
	2 0.3	30 3.9	19 2.5	23 3.0	34 4.4	13 1.7	78 10.2	29 3.8	765 100.0
問1 性別									
男性	1 0.3	11 3.2	9 2.6	7 2.0	13 3.7	3 0.9	44 12.7	13 3.7	347 100.0
女性	1 0.2	19 4.6	10 2.4	16 3.9	21 5.1	10 2.4	33 8.1	15 3.7	409 100.0
問1 年齢									
40～49歳	1 0.4	9 3.3	4 1.5	7 2.6	7 2.6	6 2.2	34 12.4	10 3.6	274 100.0
50～59歳	0 0.0	14 4.5	9 2.9	10 3.2	12 3.8	6 1.9	28 8.9	12 3.8	314 100.0
60～64歳	1 0.6	6 3.6	6 3.6	6 3.6	15 9.1	1 0.6	14 8.5	6 3.6	165 100.0
問3-1 健康状態									
健康である	2 0.4	13 2.9	9 2.0	13 2.9	19 4.3	9 2.0	41 9.2	16 3.6	445 100.0
健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	0 0.0	16 5.6	8 2.8	9 3.1	14 4.9	2 0.7	34 11.8	11 3.8	287 100.0
健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	0 0.0	0 0.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	2 12.5	0 0.0	16 100.0
病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	13 100.0

＜回答割合の高い順＞ 問 14 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。

(単位: %)

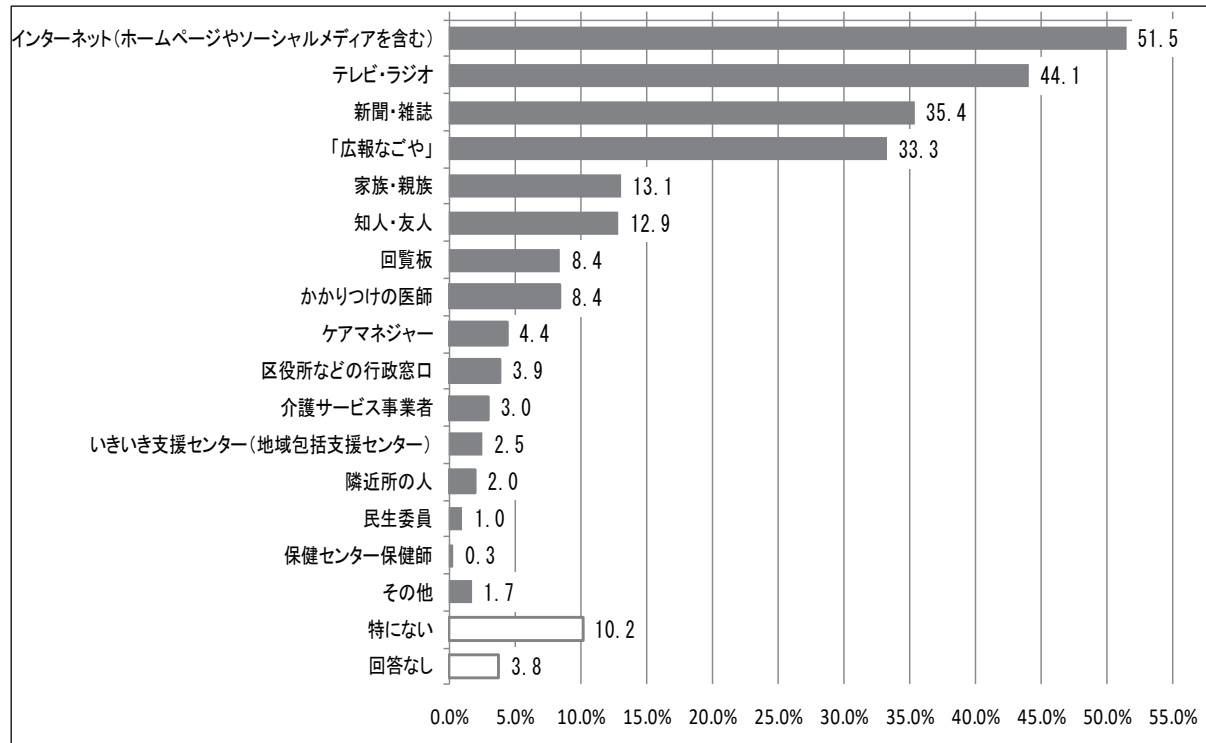


表 53 問 15 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。(回答3つまで)

	就労支援	健康づくり、 介護予防	生涯学習の 機会などの 生きがい づくり	地域の見守 り、相談の ネットワーク	介護保険 サービス(施 設)	高齢者向け 住宅の整備	介護保険 サービス(在 宅)	在宅医療
	351 45.9	216 28.2	171 22.4	167 21.8	255 33.3	254 33.2	287 37.5	199 26.0
問1 性別								
男性	165 47.6	101 29.1	72 20.7	63 18.2	110 31.7	101 29.1	122 35.2	79 22.8
女性	183 44.7	114 27.9	95 23.2	103 25.2	145 35.5	150 36.7	164 40.1	119 29.1
問1 年齢								
40～49歳	147 53.6	85 31.0	57 20.8	59 21.5	101 36.9	94 34.3	116 42.3	69 25.2
50～59歳	140 44.6	86 27.4	77 24.5	64 20.4	107 34.1	105 33.4	117 37.3	89 28.3
60～64歳	62 37.6	43 26.1	33 20.0	43 26.1	46 27.9	52 31.5	53 32.1	41 24.8
	認知症対策	高齢者虐待 防止や財産 保全	防災対策	バリアフリー のまちづくり	その他	特になし	回答なし	回答者数
	177 23.1	45 5.9	78 10.2	129 16.9	15 2.0	25 3.3	30 3.9	765 100.0
問1 性別								
男性	85 24.5	17 4.9	34 9.8	52 15.0	5 1.4	16 4.6	13 3.7	347 100.0
女性	91 22.2	28 6.8	44 10.8	76 18.6	9 2.2	7 1.7	17 4.2	409 100.0
問1 年齢								
40～49歳	65 23.7	17 6.2	27 9.9	44 16.1	5 1.8	5 1.8	7 2.6	274 100.0
50～59歳	69 22.0	20 6.4	39 12.4	57 18.2	7 2.2	13 4.1	12 3.8	314 100.0
60～64歳	42 25.5	8 4.8	12 7.3	26 15.8	2 1.2	5 3.0	10 6.1	165 100.0

<回答割合の高い順> 問 15 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。

(単位: %)

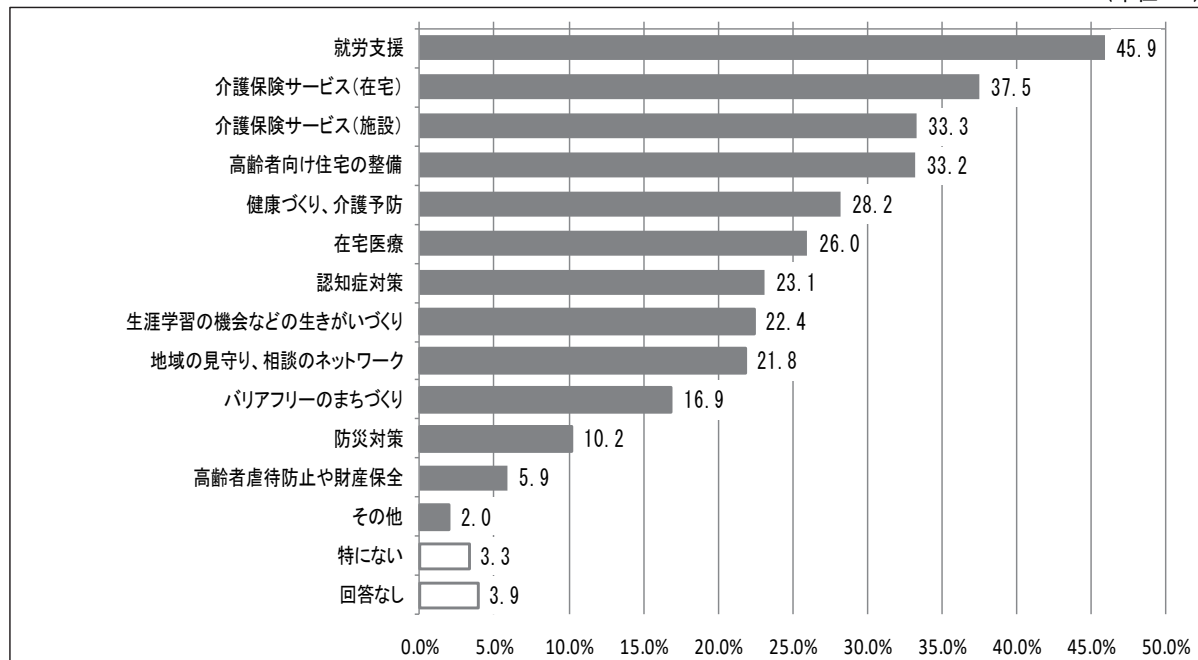


表 54 問 16-1 あなたはスマートフォンを持っていますか。

持っている	今は持っていないが、今後持ちたいと思っている	持っていない	回答なし	合 計
712 93.1	1 0.1	27 3.5	25 3.3	765 100.0

表 55 問 16-2 スマートフォンをどのように利用していますか。(複数回答可)

通話やメッセージのやりとり(メール・LINE等)	インターネット等での調べもの	インターネットでの予約(旅行・サービス等)	ネットショッピング	フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNS	動画視聴	ゲーム	その他アプリの使用	その他	回答なし	回答者数
667 93.7	641 90.0	454 63.8	452 63.5	289 40.6	436 61.2	272 38.2	336 47.2	15 2.1	35 4.9	712 100.0

<回答割合の高い順> 問 16-2 スマートフォンをどのように利用していますか。

(単位: %)

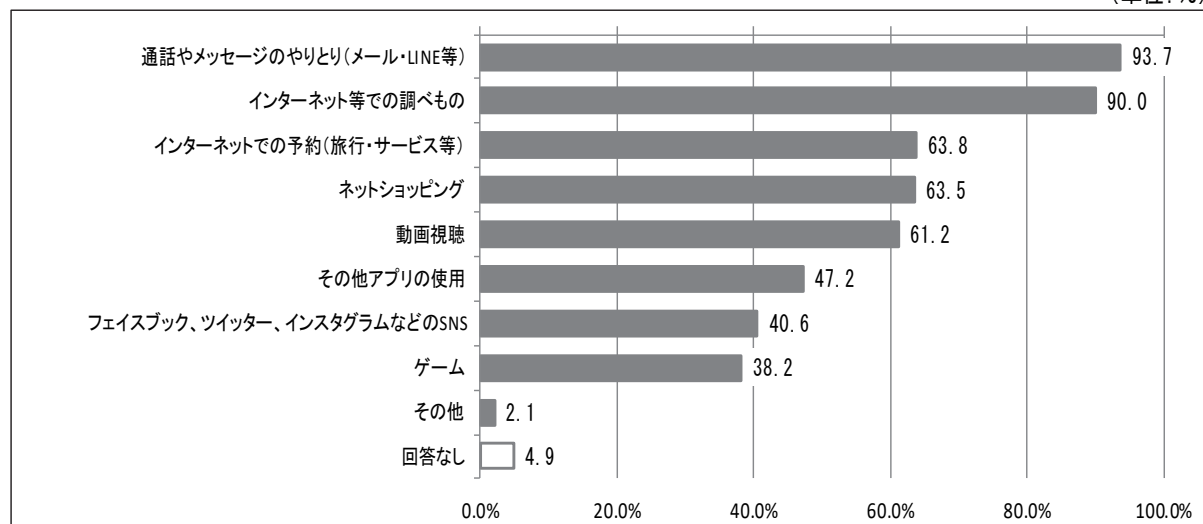
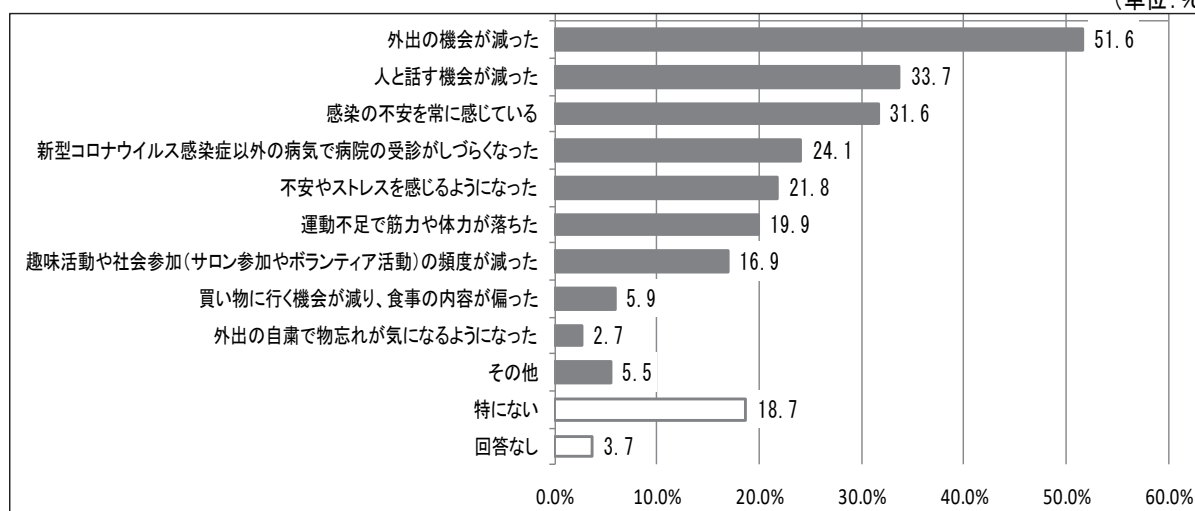


表 56 問 17 新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことはありますか。(複数回答可)

外出の機会が減った	人と話す機会が減った	趣味活動や社会参加(サロン参加やボランティア活動)の頻度が減った	運動不足で筋力や体力が落ちた	買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った	外出の自粛で物忘れが気になった	不安やストレスを感じるようになった
395 51.6	258 33.7	129 16.9	152 19.9	45 5.9	21 2.7	167 21.8
感染の不安を常に感じている	新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった	その他	特にない	回答なし	回答者数	
242 31.6	184 24.1	42 5.5	143 18.7	28 3.7	765 100.0	

<回答割合の高い順> 問 17 新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことはありますか。

(単位: %)



名古屋市若年者（40～64 歳）一般調査ご協力をお願い （生活と健康に関するアンケート）

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、本市では現在「名古屋市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ～はつらつ長寿プランなごや2023～」に基づき高齢者の施策や介護保険事業などを推進していますが、この計画を令和5年度に見直し、令和6年度から令和8年度までの計画を策定することとしております。この計画策定の基礎資料とするため、みだしの調査を行うこととなりましたのでご協力をお願いいたします。

○このアンケートは、市内にお住まいの40～64歳の方から無作為にお選びして、ご協力をお願いするものです。

○お答えいただける範囲でお答えください。

○ご回答いただきました結果は、すべて無記名で統計処理を行い、厳重に管理いたしますので、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。

記入についてのお願い

- 1 回答方法は、あてはまるものを選んで、その番号を○で囲んでください。一部記入いただくものがあります。
- 2 回答時点の状況でお答えください。また、この調査における「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。
- 3 記入を間違えた場合は消しゴムで消すか、＝線などで訂正してください。
- 4 住所やお名前を記入していただく必要はありません。
- 5 回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて 10月31日（月） までに郵便ポストに入れてください。（切手を貼る必要はありません。）

点字版、音声変換用テキストファイル、ルビ振り版をご希望の場合は下記の間合せ先へご連絡ください。

◆間合せ先◆

名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：972-2542 FAX：955-3367

●あなた（アンケートの送り先であるご本人）についておたずねします

問 1 次の項目について、該当する箇所に○をつけてください。

性別	1 男性 2 女性
年齢	歳 （令和 4 年 9 月 1 日現在の年齢をご記入ください）
郵便番号	〒 -
居住区	1 千種区 2 東 区 3 北 区 4 西 区 5 中村区 6 中 区 7 昭和区 8 瑞穂区 9 熱田区 10 中川区 11 港 区 12 南 区 13 守山区 14 緑 区 15 名東区 16 天白区
障害者 手帳等 の状況	1 身体障害者手帳を持っている 障害種別（ ）（ ）級 2 つ以上障害のある方は最も重いものを記入してください。 2 愛護手帳を持っている （ ）度 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている（ ）級 4 発達障害（※ 1）と診断されている 5 高次脳機能障害（※ 2）と診断されている 6 難病等（※ 3）と診断されている 7 上記のいずれにも当てはまらない ※ 1：自閉症、アスペルガー症候群などの通常低年齢で発現する脳機能の障害 ※ 2：事故や病気で脳にダメージを受けることで生じる認知障害や行動障害 など。（認知症、脳性マヒは除く。） ※ 3：特定医療費助成制度の対象である疾病

問 2-1 あなたの世帯（家族構成）は、次のどれにあたりますか。 （1 つに○）

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 ひとり暮らし | 2 配偶者のみ |
| 3 親とあなたのみ | 4 親とあなたと配偶者のみ |
| 5 三世代以上 | 6 その他の世帯 |

(若年者一般調査)

問 2-2 あなたのご家族の中に、65 歳以上の方はいらっしゃいますか。
(○はいくつでも)

- 1 いない
- 2 65 歳以上の親（配偶者の親を含む）と同居している
- 3 65 歳以上の配偶者と同居している
- 4 その他の 65 歳以上の方と同居している

●健康状態についておたずねします

問 3-1 現在の健康状態はいかがですか。 (1 つに○)

- 1 健康である
- 2 健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている
- 3 健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある
- 4 病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある

問 3-2 健康のために普段から気をつけていることがありますか。
(○はいくつでも)

- 1 スポーツ、散歩など適度な運動をするようにしている
- 2 栄養のバランスのとれた食事をするようにしている
- 3 過労を避け、睡眠・休養を十分とるようにしている
- 4 酒、たばこを控えめにしている
- 5 定期的な健康診断や早期受診をこころがけている
- 6 趣味を多くし、生活を豊かにするようにしている
- 7 新聞、テレビなどで健康知識をとり入れ、実行するようにしている
- 8 その他 ()
- 9 特に気をつけていることはない

問 3-3 健康についてどんなことを知りたいですか。 (○はいくつでも)

- 1 がん、高血圧、脳卒中などの予防について
- 2 食生活について
- 3 運動など体力増進の方法について
- 4 健康診査の内容、受診方法について
- 5 ねたきりの予防について
- 6 認知症の予防について
- 7 歯周病など口の中の健康について
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問 3-4 あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。
(1 つに○)

- 1 ある → 問 3-5 へお進みください
- 2 ない → 問 3-6 へお進みください

【問3-4で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問3-5 その原因となる疾患（病気）は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 高血圧 | 2 糖尿病 |
| 3 がん | 4 肝疾患（がんを除く） |
| 5 腎疾患（がんを除く） | 6 胃・十二指腸疾患（がんを除く） |
| 7 脂質異常症（高脂血症） | 8 心疾患 |
| 9 脳卒中（脳梗塞・脳出血） | 10 歯科口腔疾患 |
| 11 整形外科疾患（腰痛・膝痛等） | 12 精神疾患 |
| 13 眼科疾患 | 14 耳鼻科疾患 |
| 15 その他 | |

【すべての方におうかがいします。】

問3-6 現在の排尿の状況について教えてください。（項目ごとに回答）

昼間の排尿回数	平均（ ）回くらい ※起きている間の回数です。寝る前、朝起きた時の回数も含まれます。						
夜間の排尿回数	平均（ ）回くらい ※夜間にトイレで起きる回数です。						
排尿をがまんできないことがある（1つに○） ※急に尿意が起こるが、トイレに間に合う場合です。	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>1 ない</td><td>2 週に1回より少ない</td></tr> <tr> <td>3 週に1回以上</td><td>4 1日に1回くらい</td></tr> <tr> <td>5 1日に2～4回</td><td>6 1日に5回以上</td></tr> </tbody> </table>	1 ない	2 週に1回より少ない	3 週に1回以上	4 1日に1回くらい	5 1日に2～4回	6 1日に5回以上
1 ない	2 週に1回より少ない						
3 週に1回以上	4 1日に1回くらい						
5 1日に2～4回	6 1日に5回以上						
排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある（1つに○） ※急に尿意が起こり、トイレに間に合わない場合などです。	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>1 ない</td><td>2 週に1回より少ない</td></tr> <tr> <td>3 週に1回以上</td><td>4 1日に1回くらい</td></tr> <tr> <td>5 1日に2～4回</td><td>6 1日に5回以上</td></tr> </tbody> </table>	1 ない	2 週に1回より少ない	3 週に1回以上	4 1日に1回くらい	5 1日に2～4回	6 1日に5回以上
1 ない	2 週に1回より少ない						
3 週に1回以上	4 1日に1回くらい						
5 1日に2～4回	6 1日に5回以上						

問3-7-1 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 尿が近い | 2 夜何度もトイレに起きる |
| 3 我慢がしづらい | 4 我慢すると尿がもれる |
| 5 残尿感がある | 6 排尿に時間がかかる |
| 7 腹圧がかかると尿がもれる | 8 知らないうちに尿がもれる |
| 9 排尿時に不快感がある | |
| 10 その他（ ） | |
| 11 排尿に関する症状や悩みはない | |

(若年者一般調査)

問 3-7-2 排便の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 便秘 | 2 下痢 |
| 3 おならが良く出る | 4 便がもれることがある |
| 5 便がすっきり出ない | 6 便が何度も出る |
| 7 下痢と便秘を繰り返す | |
| 8 その他 () | |
| 9 排便に関する症状や悩みはない | |

問 3-8 普段パッドやおむつを使用していますか？使用している場合、主に使用するパッドやおむつの種類（おりものシート、〇〇ml 用のパッド・おむつ、〇回分吸収用のパッド・おむつなど）を具体的に教えて下さい。(1 つに○)

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1 毎日使用する 1 日 () 枚くらい 主に使用するもの () | } 問 3-9-1 へ
お進みください |
| 2 時々使用する 週 () 枚くらい 主に使用するもの () | |
| 3 たまに使用する 月 () 枚くらい 主に使用するもの () | |
| 4 使用していない → 問 4-1 へお進みください | |

【問 3-8 で「1」～「3」とお答えの方におうかがいします。】

問 3-9-1 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。(1 つに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 薬局・ドラッグストア | 2 スーパーマーケット |
| 3 コンビニエンスストア | 4 ホームセンター |
| 5 インターネットショップ | |
| 6 その他 () | |

問 3-9-2 パッド・おむつを使用する上で困り事や悩み事がありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 たくさんの種類があり選び方が分からない | 2 使い方が分からない |
| 3 自分に合っているか分からない | 4 もれる時がある |
| 5 肌が荒れる | 6 臭いや汚れ |
| 7 購入費用が負担 | 8 身近に相談できる人や場所がない |
| 9 外出時に処分する場所がない | |
| 10 その他 () | |
| 11 困り事・悩み事はない | |

【すべての方におうかがいします。】

●お住まいについておたずねします

問 4-1 あなたの現在のお住まい (1 つに○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 持ち家（一戸建） | 2 持ち家（マンションなどの集合住宅） |
| 3 民営借家（一戸建） | 4 民営借家（マンションなどの集合住宅） |
| 5 民営借家（社宅・間借りなど） | 6 公営借家（市営・県営住宅など） |
| 7 その他 () | |

(若年者一般調査)

問 4-2 自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。 (1つに○)

- 1 はい →問 4-3 へお進みください。
- 2 いいえ →問 5-1 へお進みください。

【問 4-2 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 4-3 希望する住まい方はどれですか。 (1つに○)

- 1 子どもなどの親族と同居したい
- 2 同居はしないが、子どもなどの親族の近くに引っ越したい
- 3 子どもなど親族とは距離を置きたい
- 4 友人や知人などとルームシェアしたい
- 5 その他 ()

問 4-4 住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 特に不安なことはない
- 2 知り合いがいないこと
- 3 土地勘がないこと
- 4 外出・通院が不便になること
- 5 家族が疎遠になること
- 6 人間関係
- 7 金銭的な負担
- 8 契約関係 (身元保証人がいないなど)
- 9 現在の住宅の処分
- 10 その他 ()

問 4-5 希望する住居の形態はどれですか。 (1つに○)

- | | | |
|---|---|----------------------|
| 1 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入りたい | } | 問 5-1 へお進み
ください |
| 2 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる
有料老人ホームなどの施設に入りたい | | |
| 3 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービス
のある高齢者向け賃貸住宅に住みたい | | |
| 4 市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい | } | 問 4-6 へお進み
ください |
| 5 マンションなどの民間の集合住宅に住みたい | | |
| 6 一戸建てに住みたい | | |
| 7 その他 () | | → 問 5-1 へお進み
ください |

【問 4-5 で「4」～「6」のいずれかとお答えの方におうかがいします。】

問 4-6 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額 (居住費) はどの位ですか。
(1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 3 万円未満 | 2 3 万円以上 5 万円未満 |
| 3 5 万円以上 7 万円未満 | 4 7 万円以上 9 万円未満 |
| 5 9 万円以上 | |

(若年者一般調査)

【すべての方におうかがいします。】

●高齢者の社会参加などについておたずねします

問 5-1 次の活動に、今後、参加したいと思いますか。又は、現在参加していますか。
(活動ごとにどれか1つに○)

活 動	いつも 参加して いる	時々参加 している	参加して いないが、 今後参加 したい	参加して いない。 参加予定 もない
1. ボランティアや NPO 活動	1	2	3	4
2. 町内会や自治会活動	1	2	3	4
3. 地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加	1	2	3	4
4. 特技や経験を他人に伝える活動	1	2	3	4
5. 老人クラブ活動	1	2	3	4
6. 高齢者サロン	1	2	3	4
7. シルバー人材センターでの活動	1	2	3	4
8. 高年大学鯉城学園、あいちシルバーカレッジへの参加	1	2	3	4
9. カルチャーセンターでの学習活動	1	2	3	4
10. 福祉会館での講座や同好会への参加	1	2	3	4
11. 市民講座、研修会、講演会への参加	1	2	3	4
12. 趣味のグループ活動	1	2	3	4
13. スポーツやレクリエーション活動	1	2	3	4
14. 会社のOB会活動	1	2	3	4
15. その他 ()	1	2	3	4

問 5-2 現在、高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思いますか。
(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 2 まあそう思う |
| 3 どちらともいえない | 4 あまりそう思わない |
| 5 そう思わない | 6 わからない |

問 5-3 今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。(主なもの1つに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 就労 | 2 町内会・自治会などの地域活動 |
| 3 老人クラブでの社会参加活動 | 4 ボランティアや NPO 活動 |
| 5 その他 () | |
| 6 特になし | |

問 5-4 高齢者が地域社会に貢献するうえで、市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。(3つまで○)

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1 情報を集約し提供すること | 2 活動の場を拡充すること |
| 3 活動の種類を増加すること | 4 指導者を育成すること |
| 5 参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること | |
| 6 活動者のための保険制度を普及すること | |
| 7 その他 (|) |
| 8 特にない | |

●地域コミュニティなどについておたずねします

問 6-1 人と人のつながりについて、最近どう感じますか。 (1つに○)

- 1 薄れてきていて残念に感じる
- 2 薄れてきているが、時代の流れでしかたない
- 3 以前から薄れている
- 4 以前からも強い
- 5 最近強くなっている

問 6-2 お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 進んで活動したい | 2 機会があれば活動したい |
| 3 どちらかといえば活動したくない | 4 活動したくない |
| 5 わからない | |

問 6-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 子どもをあずかる | 2 買い物の代行や病院の付き添い |
| 3 ごみ出しや掃除などの家事 | 4 声掛けや安否確認 |
| 5 家具などの修繕 | 6 悩み事の相談(話し相手) |
| 7 その他 (|) |
| 8 まったくない | |

問 7-1 高齢者の孤立について身近な問題だと感じますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 非常に感じる | 2 感じる |
| 3 あまり感じない | 4 まったく感じない |
| 5 その他 (|) |

(若年者一般調査)

問 7-2 高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する
- 2 町内会や自治会など地域による見守り活動を進める
- 3 地域の商店街や企業、NPOなどの協力も得て見守り活動を進める
- 4 隣近所の人が声をかけ合う
- 5 高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める
- 6 市民に対し孤立防止についての意識啓発や広報活動を行う
- 7 その他 ()

問 7-3 新型コロナウイルス等の感染症のまん延期における地域での見守りについて、どのような方法が効果的であると思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 電話による声かけ | 2 手紙の送付 |
| 3 感染症対策を施したうえでの訪問 | 4 スマートフォンなどの ICT 機器の活用 |
| 5 オンラインでの集いの場 | 6 屋外での集いの場 |
| 7 その他 () | |
| 8 わからない | |

●いきいき支援センター（地域包括支援センター）についておたずねします

問 8 「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談
- 2 認知症についての相談
- 3 転倒や骨折の防止など介護予防についての相談
- 4 ケアプランの作成（要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象）
- 5 認知症高齢者を介護する家族支援
- 6 虐待についての相談
- 7 消費者被害についての相談
- 8 金銭管理についての相談
- 9 孤立しがちな高齢者への見守り支援
- 10 健康・福祉・介護に関する情報提供
- 11 いきいき支援センター（地域包括支援センター）を知らない
- 12 その他 ()

**● 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）・地域包括ケアシステムについて
おたずねします**

問 9-1 地域包括ケアシステム(※)を知っていますか。 (1つに○)

- 1 知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 3 知らない

※地域包括ケアシステム：介護や支援が必要な状態になっても、高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、「医療」「介護」「在宅医療・介護連携」「認知症施策」「介護予防」「生活支援」「住まい」が一体的に提供される仕組みのことです。

問 9-2 総合事業(※)には、専門的な資格を持たない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがあり、この担い手となるための基礎知識を学ぶ研修があります。この研修に関心はありますか。(1つに○)

- 1 すでに研修を受け、担い手として働いている
- 2 研修を受けたが、担い手として働いていない
- 3 関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい
- 4 関心があり、研修を受けてみたい
- 5 関心がなく、研修を受ける気はない

※総合事業：生活支援を必要とする高齢者のニーズに応えるため、ホームヘルプなどのサービスのほかに、ごみ出しやちょっとしたお困り事を解決するサービスなど、介護予防や生活支援を充実させるための本市独自サービスです。

問 9-3 フレイル(※)を知っていますか。 (1つに○)

- 1 知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 3 知らない

※フレイル：加齢による虚弱のことです。心身の活力が低下し、要介護状態などにつながる危険性が高く、健康な状態と要介護状態の中間的な段階ですが、早期に適切な介入・支援を行うことにより生活機能の維持・改善が可能な状態です。

●介護保険制度や介護などについておたずねします

問 10-1 あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。
又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。 (1つに○)

- 1 在宅で家族のみで介護してほしい
- 2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護してほしい
- 3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問 10-2 あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。 (1つに○)

- 1 在宅で家族のみで介護したい
- 2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい
- 3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなど施設への入所を考えたい
- 4 わからない
- 5 家族はいない
- 6 その他 ()

問 10-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 人の役に立つ | 2 やりがいがある |
| 3 社会的な必要性が高い | 4 身体的に負担が大きい |
| 5 精神的に負担が大きい | 6 誰にでもできる |
| 7 専門的知識や技術が必要である | 8 責任が重い |
| 9 給料が低い | 10 家族に就いてほしい |
| 11 自分が就いてみたい | 12 その他 () |

問 10-4 どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が
増えると思いますか。 (○はいくつでも)

- 1 特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務
- 2 特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場
- 3 利用者の自宅に訪問して、利用者の身の回りのお世話（掃除や洗濯など）のみを行う勤務
- 4 その他 ()
- 5 わからない

●認知症についておたずねします

問 11-1 認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。
(項目ごとに1つに○)

	そう 思 わ ない	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ ない	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	そ う 思 う
① 身近に感じられる病気である	1	2	3	4
② 今後増加する	1	2	3	4
③ だれもがなる可能性がある	1	2	3	4
④ よくわからないから怖い	1	2	3	4
⑤ 早期に治療することによって、 認知症状が改善する場合がある	1	2	3	4
⑥ 高齢者特有の病気である	1	2	3	4

問 11-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。
(○はいくつでも)

- 1 精神的に疲れる
- 2 火の不始末や徘徊などの行動障害が起きる
- 3 治療や介護にどれくらいお金がかかるかわからない
- 4 どの医者（診療科）を受診すればよいかかわからない
- 5 どのような介護サービスを受けられるのかわからない
- 6 介護のしかたがわからない
- 7 身近に介護できる人がいない
- 8 自由な時間が持てない、外出できない
- 9 どこへ相談したらいいのかわからない
- 10 家庭内（家族関係）がうまくいかなくなる
- 11 収入がなくなり、生活に困窮する
- 12 その他（
- 13 認知症になっても対応できるため、不安はない

(若年者一般調査)

問 11-3 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 いきいき支援センター（地域包括支援センター）
- 2 認知症の家族教室（認知症に関する知識の講話や介護経験者との交流会）
- 3 家族サロン（日頃の介護の悩みや不安を話し合うための憩いの場）
- 4 いきいき支援センター（地域包括支援センター）におけるもの忘れ相談医の専門相談
- 5 認知症サポーター（認知症についての正しい知識を持った、認知症の方やご家族の応援者）養成講座
- 6 認知症初期集中支援チーム（医療・介護の専門職、認知症専門医で構成されたチーム）
- 7 認知症カフェ（地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや認知症についての情報交換をする場）
- 8 認知症コールセンター（社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応）
- 9 若年性認知症の方及びその家族に対する相談支援
- 10 認知症疾患医療センター（認知症の専門医療機関）
- 11 はいかい高齢者おかえり支援事業（行方不明の認知症高齢者の情報をメールで配信し、早期に発見する取組み）
- 12 はいかい高齢者搜索システム（徘徊いによる行方不明者を早期に発見し、事故を未然に防止するため、GPS を活用した搜索システムの利用に係る一部経費を助成）
- 13 おでかけあんしん保険（認知症の人が起こした事故について本人や家族に課される賠償責任の補償や誰も賠償責任を負わない場合に支払われる給付金の支給を内容とする補償制度）
- 14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター（判断能力が不十分で身の回りのことでお困りの方に対して、金銭管理や財産保全サービス等の事業を行っている機関）
- 15 成年後見あんしんセンター（判断能力が不十分な方の財産管理や介護施設への入退所の契約等について、法律で保護し支援する「成年後見制度」についての相談機関）
- 16 特にない

問 11-4 認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 早期診断する仕組みづくり
- 2 専門医師の養成
- 3 地域で見守る体制の整備
- 4 認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成
- 5 在宅サービスの充実 (ホームヘルプやデイサービスなど)
- 6 施設入所サービスの充実 (グループホームや特別養護老人ホームなど)
- 7 入院を受け入れる医療機関の充実
- 8 パンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動
- 9 専門相談窓口や情報センターの設置
- 10 介護者向けの交流会や相談窓口の設置
- 11 介護者の負担を軽減するための事業 (介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)
- 12 介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業
- 13 行方不明者を早期発見する仕組みづくり
- 14 若年性認知症に対する支援
- 15 金銭管理サービスや成年後見制度
- 16 認知症に関する市民の理解促進
- 17 その他 ()

●在宅療養等についておたずねします

問 12-1 万が一、あなたが治る見込みのない病気にかかった場合、どこで最期を迎えたいですか。 (1つに○)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 自宅 | 2 病院 |
| 3 施設 (老人ホームなど) | 4 わからない |
| 5 その他 () | |

問 12-2 万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。 (1つに○)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 自宅 | 2 病院 |
| 3 施設 (老人ホームなど) | 4 わからない |
| 5 その他 () | |

問 12-3 自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。 (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 往診してくれるかかりつけの医師 | 2 訪問してくれる看護師 |
| 3 訪問してくれるリハビリテーション | 4 訪問してくれる介護ヘルパー |
| 5 看取りに対応できるケアマネジャー | 6 すぐに入院できる医療機関 |
| 7 すぐに相談できる医療機関 | 8 24 時間対応してくれる相談機関 |
| 9 居住環境の整備 | 10 経済的な援助 |
| 11 その他 () | |

(若年者一般調査)

問 12-4 自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。 (1つに○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 とても充実していると思う | 2 どちらかといえば、充実していると思う |
| 3 あまり充実しているとは思わない | 4 充実しているとは思わない |
| 5 わからない | |

問 12-5 ACP(※)を知っていますか。 (1つに○)

- 1 知っており、取り組んでいる
- 2 知っているが、取り組んではない
- 3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 4 知らない

※ACP : Advance Care Planning (アドバンス・ケア・プランニング) の略で、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・介護の多職種や、家族等と繰り返し話し合い共有する取り組みです。(国において「人生会議」という愛称がつけられています。)

●高齢者虐待についておたずねします。

問 13 高齢者虐待(※)を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1 高齢者虐待相談センター | 2 いきいき支援センター (地域包括支援センター) |
| 3 市役所・区役所・支所 | 4 高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口 |
| 5 窓口を知らない | |

※高齢者虐待：養護者（一緒に住んでいる家族、親族等）や高齢者福祉施設等に従事している職員による身体的虐待、介護・世話の放棄・放任、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待を指します。

●その他

問 14 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。 (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------|
| 1 新聞・雑誌 | 2 テレビ・ラジオ |
| 3 インターネット (ホームページやソーシャルメディアを含む) | |
| 4 「広報なごや」 | 5 回覧板 |
| 6 家族・親族 | 7 知人・友人 |
| 8 隣近所の人 | 9 民生委員 |
| 10 かかりつけの医師 | 11 保健センター保健師 |
| 12 区役所などの行政窓口 | |
| 13 いきいき支援センター (地域包括支援センター) | 14 介護サービス事業者 |
| 15 ケアマネジャー | |
| 16 その他 (|) |
| 17 特にない | |

問 15 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。 (○は3つまで)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 就労支援 | 2 健康づくり、介護予防 |
| 3 生涯学習の機会などの生きがいづくり | |
| 4 地域の見守り、相談のネットワーク | |
| 5 介護保険サービス (施設) | 6 高齢者向け住宅の整備 |
| 7 介護保険サービス (在宅) | 8 在宅医療 |
| 9 認知症対策 | 10 高齢者虐待防止や財産保全 |
| 11 防災対策 | 12 バリアフリーのまちづくり |
| 13 その他 (|) |
| 14 特にない | |

問 16-1 あなたはスマートフォンを持っていますか。 (1つに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1 持っている | → 問 16-2 へお進みください |
| 2 今は持っていないが、今後持ちたいと思っている | } 問 17 へお進みください |
| 3 持っていない | |

【問 16-1 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 16-2 スマートフォンをどのように利用していますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1 通話やメッセージのやりとり (メール・LINE 等) | |
| 2 インターネット等での調べもの | |
| 3 インターネットでの予約 (旅行・サービス等) | |
| 4 ネットショッピング | |
| 5 フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS | |
| 6 動画視聴 | |
| 7 ゲーム | |
| 8 その他アプリの使用 | |
| 9 その他 (|) |

(若年者一般調査)

【すべての方におうかがいします。】

問 17 新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 外出の機会が減った
- 2 人と話す機会が減った
- 3 趣味活動や社会参加（サロン参加やボランティア活動）の頻度が減った
- 4 運動不足で筋力や体力が落ちた
- 5 買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った
- 6 外出の自粛で物忘れが気になるようになった
- 7 不安やストレスを感じるようになった
- 8 感染の不安を常に感じている
- 9 新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった
- 10 その他（)
- 11 特にない

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問1	性別					
	1 男性	44.9	43.6	43.2	42.8	45.4
	2 女性	54.7	56.0	56.1	56.1	53.5
	年齢					
	1 40～49歳	36.6	37.7	39.5	37.7	35.8
	2 50～59歳	38.1	39.4	39.1	41.6	41.0
	3 60～64歳	25.1	22.4	20.4	19.2	21.6
	居住区					
	1 千種区		5.4	5.8	7.7	7.7
	2 東区		6.6	6.2	3.3	4.1
	3 北区		5.3	6.4	7.7	6.7
	4 西区		6.9	6.1	7.2	6.4
	5 中村区		5.4	6.2	5.6	4.8
	6 中区		6.1	5.7	2.7	4.2
	7 昭和区		6.9	7.1	4.3	4.3
	8 瑞穂区		7.3	7.3	4.8	4.8
	9 熱田区		5.8	6.8	2.8	2.9
	10 中川区		6.0	4.7	8.9	7.5
	11 港区		5.7	6.0	5.3	5.5
	12 南区		5.8	4.8	5.7	5.6
	13 守山区		6.9	6.8	6.8	7.3
	14 緑区		6.7	5.9	11.4	12.4
	15 名東区		6.0	7.3	7.4	7.7
	16 天白区		6.9	5.8	6.9	7.1
	障害者手帳					
	1 身体障害者手帳を持っている				1.9	2.9
	2 愛護手帳を持っている				0.4	1.0
	3 精神障害者保健福祉手帳を持っている				1.6	2.1
	4 発達障害と診断されている				0.0	0.3
	5 高次脳機能障害と診断されている				0.0	0.3
	6 難病等と診断されている				1.4	0.7
	7 上記のいずれにも当てはまらない				80.0	67.7
問2	あなたの世帯(家族構成)は、次のどれにあたりますか。					
	1 ひとり暮らし	10.8	10.1	12.4	11.4	13.2
	2 配偶者のみ	23.3	24.3	24.0	25.8	24.7
	3 親とあなたのみ	5.5	5.6	7.1	7.1	5.5
	4 親とあなたと配偶者のみ	4.8	3.1	4.3	4.9	3.9
	5 三世代以上	10.9	11.9	9.1	7.0	6.1
	6 その他の世帯	43.7	44.6	42.1	42.6	44.6
	あなたのご家族の中に、65歳以上の方はいらっしゃいますか。(複数回答可)					
	1 いらない	68.6	71.0	70.6	71.8	76.1
	2 65歳以上の親(配偶者の親を含む)と同居している	20.6	20.1	21.4	20.9	15.7
	3 65歳以上の配偶者と同居している	6.0	6.3	6.8	6.1	6.5
	4 その他の65歳以上の方と同居している	1.0	1.7	0.8	0.8	0.7
問3	現在の健康状態はいかがですか。					
	1 健康である	59.8	57.3	60.6	59.5	58.2
	2 健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	35.8	37.3	34.6	34.9	37.5
	3 健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	2.0	2.1	2.2	3.3	2.1
	4 病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	2.2	2.9	2.3	1.6	1.7
	健康のためにふだんから気をつけていることがありますか。(複数回答可)					
	1 スポーツ、散歩など適度な運動をするようにしている	40.4	44.3	41.9	42.5	46.9
	2 栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている	51.5	55.3	51.7	48.5	51.2
	3 過労を避け、睡眠・休養を十分とるようにしている	40.4	40.9	41.4	34.8	39.3
	4 酒、たばこを控えている	14.2	19.3	18.6	16.7	21.0
	5 定期的な健康診断や早期受診をこころがけている	33.2	39.4	41.1	43.1	41.3
	6 趣味を多くし、生活を豊かにするようにしている	21.4	18.6	17.2	19.3	20.3
	7 新聞、テレビなどで健康知識をとりいれ、実行するようにしている	20.1	22.1	20.7	18.2	17.5
	8 その他	2.2	1.3	2.3	1.5	1.6
	9 特に気をつけていることはない	13.4	12.3	14.7	17.1	14.2
	健康についてどんなことを知りたいですか。(複数回答可)					
	1 がん、高血圧、脳卒中などの予防について	45.5	45.8	42.1	40.9	39.2
	2 食生活について	32.6	33.2	33.7	28.0	29.0
	3 運動など体力増進の方法について	22.1	23.2	24.5	24.3	23.1
	4 健康診査の内容、受診方法について	17.2	15.6	17.5	14.3	13.1
	5 ねたきりの予防について	19.1	18.7	15.7	17.3	13.7
	6 認知症の予防について	34.8	36.1	37.0	36.8	37.9
	7 歯周病など口の中の健康について	16.1	19.1	20.8	22.1	21.8
	8 その他	1.7	1.0	1.8	1.5	1.7
	9 特にない	17.9	18.8	20.8	22.8	22.7

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問3	4 あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。					
	1 はい				17.4	19.7
	2 いいえ				81.7	79.3
	5 その原因となる疾患(病気)は何ですか。					
	1 高血圧				24.8	27.2
	2 糖尿病				11.4	13.9
	3 がん				7.4	13.2
	4 肝疾患(がんを除く)				3.4	2.6
	5 腎疾患(がんを除く)				4.0	3.3
	6 胃・十二指腸疾患(がんを除く)				6.7	1.3
	7 脂質異常症(高脂血症)				13.4	13.2
	8 心疾患				4.7	4.6
	9 脳卒中(脳梗塞・脳出血)				4.7	6.6
	10 歯科口腔疾患				10.7	9.9
	11 整形外科疾患(腰痛・膝痛等)				36.2	30.5
	12 精神疾患				12.8	14.6
	13 眼科疾患				15.4	9.9
	14 耳鼻科疾患				13.4	3.3
	15 その他				23.5	24.5
	6 現在の排尿の状況について教えてください。					
	① 昼間の排尿回数					
	1 1回未満					0.0
	2 1回～3回					10.2
	3 4回～6回					48.1
	4 7回～9回					28.0
	5 10回以上					11.8
	② 夜間の排尿回数					
	1 1回未満					44.6
	2 1回～2回					48.5
	3 3回～4回					2.9
	4 5回～6回					0.4
	5 7回以上					0.1
	③ 排尿をがまんできないことがある					
	1 ない					80.9
	2 週に1回より少ない					8.2
	3 週に1回以上					4.3
	4 1日に1回くらい					3.5
	5 1日に2～4回					1.3
	6 1日に5回以上					0.4
	④ 排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある					
	1 ない					94.2
	2 週に1回より少ない					2.6
	3 週に1回以上					0.9
	4 1日に1回くらい					0.4
	5 1日に2～4回					0.3
	6 1日に5回以上					0.0
	7 ① 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)					
	1 尿が近い					23.3
	2 夜何度もトイレに起きる					8.2
	3 我慢がしづらい					6.0
	4 我慢すると尿がもれる					2.6
	5 残尿感がある					10.5
	6 排尿に時間がかかる					4.1
	7 腹圧がかかると尿がもれる					7.3
	8 知らないうちに尿がもれる					0.8
	9 排尿時に不快感がある					1.0
	10 その他					2.1
	11 排尿に関する症状や悩みはない					49.2
	② 排便の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)					
	1 便秘					18.4
	2 下痢					9.0
	3 おならが良く出る					23.0
	4 便がもれることがある					0.9
	5 便がすっきり出ない					13.5
	6 便が何度も出る					7.5
	7 下痢と便秘を繰り返す					4.7
	8 その他					1.8
	9 排便に関する症状や悩みはない					43.8

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問3	普段パッドやおむつを使用していますか。					
	1 毎日使用する					5.2
	2 時々使用する					0.5
	3 たまに使用する					0.8
	4 使用していない					89.5
	① パッド・おむつを普段どこで購入していますか。					
	1 薬局・ドラッグストア					84.0
	2 スーパーマーケット					4.0
	3 コンビニエンスストア					0.0
	4 ホームセンター					4.0
	5 インターネットショップ					0.0
	6 その他					6.0
	② パッド・おむつを使用する上で困り事や悩み事がありますか。(複数回答可)					
	1 たくさん種類があり選び方が分からない					6.0
	2 使い方が分からない					0.0
	3 自分に合っているか分からない					6.0
	4 もれる時がある					6.0
	5 肌が荒れる					10.0
	6 臭いや汚れ					12.0
	7 購入費用が負担					16.0
	8 身近に相談できる人や場所がない					2.0
	9 外出時に処分する場所がない					2.0
	10 その他					2.0
	11 困り事・悩み事はない					56.0
問4	あなたの現在のお住まい					
	1 持ち家(一戸建)				48.9	47.7
	2 持ち家(マンションなどの集合住宅)				25.5	24.3
	3 民営借家(一戸建)				1.4	1.6
	4 民営借家(マンションなどの集合住宅)				14.8	19.2
	5 民営借家(社宅・間借りなど)				1.3	1.8
	6 公営借家(市営・県営住宅など)				6.2	3.0
	7 その他				1.4	1.7
	自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。					
	1 はい		37.6	34.1	34.7	28.5
	2 いいえ		61.4	64.5	63.6	68.6
	希望する住まい方はどれですか。					
	1 子どもなどの親族と同居したい		13.3	9.0	6.7	9.2
	2 同居はしないが、子どもなどの親族の近くに引っ越したい		41.7	49.5	39.1	34.9
	3 子どもなど親族とは距離を置きたい		7.1	8.7	7.1	7.8
	4 友人や知人などとルームシェアしたい		9.5	10.9	10.8	8.3
	5 その他		22.2	17.7	33.0	36.7
	住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。(複数回答可)					
	1 特に不安なことはない		10.7	10.9	19.9	16.5
	2 知り合いがいないこと		13.9	21.2	12.8	11.5
	3 土地勘がないこと		10.7	14.8	10.8	10.6
	4 外出・通院が不便になること		14.2	19.9	14.1	15.1
	5 家族が疎遠になること		3.6	4.8	6.1	2.3
	6 人間関係		36.7	43.1	23.2	24.8
	7 金銭的な負担		65.7	69.8	63.0	61.0
	8 契約関係(身元保証人がいないなど)		17.8	15.8	17.2	20.6
	9 現在の住宅の処分		12.1	13.2	16.8	15.6
	10 その他		2.1	0.0	1.7	2.3
	希望する住居の形態はどれですか。					
	1 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入りたい				6.7	7.3
	2 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設に入りたい				14.5	8.3
	3 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅に住みたい				21.5	22.9
	4 市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい				15.8	16.1
	5 マンションなどの民間の集合住宅に住みたい				18.2	15.1
	6 一戸建てに住みたい				17.8	20.6
	7 その他				3.0	7.8
	住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。					
	1 3万円未満				22.1	21.2
	2 3万円以上5万円未満				31.2	33.6
	3 5万円以上7万円未満				27.9	18.6
	4 7万円以上9万円未満				13.0	15.9
	5 9万円以上				2.6	2.7

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問5	1	次の活動に、今後、参加したいと思いますか。又は、現在参加していますか。				
	1.ボランティアやNPO活動					
	1 いつも参加している			1.4	2.3	2.1
	2 時々参加している			7.3	6.3	3.5
	3 参加していないが、今後参加したい			23.9	23.9	23.7
	4 参加していない。参加予定もない			60.8	60.3	62.9
	2.町内会や自治会活動					
	1 いつも参加している			6.5	7.6	7.1
	2 時々参加している			27.6	31.4	23.0
	3 参加していないが、今後参加したい			12.7	11.4	10.5
	4 参加していない。参加予定もない			47.6	43.7	51.9
	3.地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加					
	1 いつも参加している			6.0	5.4	3.4
	2 時々参加している			24.2	28.4	22.1
	3 参加していないが、今後参加したい			15.7	14.0	13.9
	4 参加していない。参加予定もない			48.0	46.3	52.3
	4.特技や経験を他人に伝える活動					
	1 いつも参加している			1.6	1.4	1.2
	2 時々参加している			4.2	3.4	2.2
	3 参加していないが、今後参加したい			15.1	15.4	14.5
	4 参加していない。参加予定もない			72.2	71.7	73.5
	5.老人クラブ活動					
	1 いつも参加している			0.0	0.4	0.3
	2 時々参加している			0.1	0.1	0.1
	3 参加していないが、今後参加したい			13.3	12.1	10.2
	4 参加していない。参加予定もない			79.5	80.5	81.0
	6.高齢者サロン					
	1 いつも参加している			0.0	0.1	0.1
	2 時々参加している			0.3	0.1	0.1
	3 参加していないが、今後参加したい			12.4	11.1	10.1
	4 参加していない。参加予定もない			80.1	81.2	81.4
	7.シルバー人材センターでの活動					
	1 いつも参加している			0.1	0.0	0.1
	2 時々参加している			0.2	0.1	0.1
	3 参加していないが、今後参加したい			20.5	22.4	21.4
	4 参加していない。参加予定もない			72.5	70.4	70.2
	8.高年大学鯉城学園、あいちシルバーカレッジへの参加					
	1 いつも参加している			0.0	0.0	0.1
	2 時々参加している			0.2	0.1	0.3
	3 参加していないが、今後参加したい			20.7	20.1	18.7
	4 参加していない。参加予定もない			72.2	72.7	72.7
	9.カルチャーセンターでの学習活動					
	1 いつも参加している			1.5	1.9	0.8
	2 時々参加している			4.4	3.2	1.4
	3 参加していないが、今後参加したい			37.7	36.1	34.4
	4 参加していない。参加予定もない			50.6	52.8	55.9
	10.福祉会館での講座や同好会への参加					
	1 いつも参加している			0.3	0.5	0.3
	2 時々参加している			1.3	0.4	0.5
	3 参加していないが、今後参加したい			30.7	29.9	26.0
	4 参加していない。参加予定もない			60.9	62.1	65.5
	11.市民講座、研修会、講演会への参加					
	1 いつも参加している			0.5	0.5	0.7
	2 時々参加している			4.5	4.4	2.6
	3 参加していないが、今後参加したい			37.7	35.3	31.0
	4 参加していない。参加予定もない			50.6	53.2	57.9
	12.趣味のグループ活動					
	1 いつも参加している			5.4	6.1	4.7
	2 時々参加している			7.0	6.3	4.6
	3 参加していないが、今後参加したい			38.8	37.9	35.7
	4 参加していない。参加予定もない			43.2	43.9	47.5
	13.スポーツやレクリエーション活動					
	1 いつも参加している			4.3	5.6	5.1
	2 時々参加している			10.8	7.8	5.9
	3 参加していないが、今後参加したい			36.6	37.5	33.5
	4 参加していない。参加予定もない			42.8	42.6	48.5
	14.会社のOB会活動					
	1 いつも参加している			0.5	0.9	0.7
	2 時々参加している			3.5	2.1	1.2
	3 参加していないが、今後参加したい			9.7	10.9	7.6
	4 参加していない。参加予定もない			78.8	78.9	82.0
	15.その他					
	1 いつも参加している			0.5	0.8	0.4
	2 時々参加している			0.3	0.2	0.3
	3 参加していないが、今後参加したい			0.7	0.8	0.9
	4 参加していない。参加予定もない			26.3	29.4	29.9

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問5	現在、高齢者が楽しみや生きがいを有って生活できる社会であると思いますか。					
	1 そう思う		6.6	4.3	5.0	4.3
	2 まあそう思う		22.8	22.7	20.1	22.0
	3 どちらともいえない		24.6	26.6	29.0	29.5
	4 あまりそう思わない		22.2	24.0	22.7	20.8
	5 そう思わない		16.2	14.6	14.0	12.0
	6 わからない		7.0	7.1	7.5	9.2
	今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。					
	1 就労		27.7	37.3	34.5	34.5
	2 町内会などの地域活動		23.4	29.2	22.3	19.1
	3 老人クラブでの社会参加活動		6.9	6.1	4.6	3.5
	4 ボランティアやNPO活動		23.6	15.7	13.9	14.9
	5 その他		1.2	2.0	2.1	1.6
	6 特になし		7.9	8.7	8.1	11.8
	高齢者が地域社会に貢献するうえで、市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。(回答3つまで)					
	1 情報を集約し提供すること		38.0	39.3	36.4	35.9
	2 活動の場を拡充すること		54.9	51.6	47.7	45.5
	3 活動の種類を増加すること		37.6	29.8	29.4	32.4
	4 指導者を育成すること		16.8	16.4	16.4	14.8
	5 参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること		40.1	42.7	40.1	40.4
	6 活動者のための保険制度を普及すること		22.8	18.9	23.4	22.6
	7 その他		1.8	1.6	3.0	2.9
	8 特になし		6.3	5.6	7.7	11.1
問6	人と人のつながりについて、最近どう感じますか。					
	1 薄れてきていて残念に感じる		28.6	26.1	23.6	19.6
	2 薄れてきているが、時代の流れでしかたない		51.8	54.4	56.3	57.1
	3 以前から薄れている		15.7	15.6	14.5	19.0
	4 以前から強い		1.9	1.6	2.1	1.6
	5 最近強くなっている		0.9	1.0	1.5	0.9
	お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。					
	1 進んで活動したい		2.8	2.5	2.7	2.9
	2 機会があれば活動したい		56.8	54.2	53.4	43.9
	3 どちらかといえば活動したくない		16.7	19.6	20.8	23.0
	4 活動したくない		7.8	7.9	8.1	12.2
	5 わからない		15.0	15.2	13.0	17.0
	あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。(複数回答可)					
	1 子どもをあずかる		12.1	11.0	10.9	8.6
	2 買い物の代行や病院の付き添い		4.9	3.1	3.6	3.5
	3 ごみ出しや掃除などの家事		9.1	7.3	4.8	5.5
	4 声掛けや安否確認		20.3	17.1	12.7	13.5
	5 家具などの修繕		2.0	1.8	0.8	1.4
	6 悩み事の相談(話し相手)		15.3	11.2	13.0	9.8
	7 その他		2.2	2.1	1.9	1.8
	8 まったくしない		55.1	62.9	63.7	69.5
問7	高齢者の孤立について身近な問題だと感じますか。					
	1 非常に感じる	15.6	21.6	21.6	19.4	18.0
	2 感じる	51.6	59.3	55.5	54.9	55.4
	3 あまり感じない	28.2	16.7	18.8	19.7	21.4
	4 まったく感じない	3.9	1.4	2.4	3.5	3.1
	5 その他	0.2	0.1	0.4	0.7	1.0
	高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する	54.2	39.3	49.8	49.8	51.5
	2 町内会や自治会など地域による見守り活動を進める	49.1	35.6	43.3	35.9	37.3
	3 地域の商店街や企業、NPOなどの協力も得て見守り活動を進める	16.3	11.9	14.7	16.1	18.0
	4 隣近所の人が声をかけ合う	51.5	40.8	50.1	45.4	39.5
	5 高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める	45.6	44.3	53.1	56.5	57.6
	6 市民に対し孤立防止についての意識啓発や広報活動を行う	17.7	11.8	11.2	12.4	13.1
	7 その他	2.6	2.1	3.9	5.3	4.6
	新型コロナウイルス等の感染症のまん延期における地域での見守りについてどのような方法が効果的であると思いますか。(複数回答可)					
	1 電話による声かけ					25.9
	2 手紙の送付					13.1
	3 感染症対策を施したうえでの訪問					39.3
	4 スマートフォンなどのICT機器の活用					28.6
	5 オンラインでの集いの場					9.3
	6 屋外での集いの場					24.6
	7 その他					1.8
	8 わからない					16.1

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問8	「いきいき支援センター(地域包括支援センター)」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(複数回答可)					
	1 介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談		28.0	28.9	32.5	34.4
	2 認知症についての相談		17.7	22.1	20.4	22.4
	3 転倒や骨折の防止など介護予防についての相談		6.2	9.2	9.5	9.8
	4 ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)		16.4	18.6	22.7	24.3
	5 認知症高齢者を介護する家族支援		8.7	15.4	16.2	19.3
	6 虐待についての相談		4.7	5.7	5.6	8.8
	7 消費者被害についての相談		2.3	4.3	3.6	5.0
	8 金銭管理についての相談		2.4	3.4	3.9	5.2
	9 孤立しがちな高齢者への見守り支援		6.0	8.7	10.7	13.5
	10 健康・福祉・介護に関する情報提供		11.2	15.8	15.9	19.1
	11 いきいき支援センター(地域包括支援センター)を知らない		26.0	50.2	45.7	40.0
	12 その他		4.7	2.6	4.1	6.3
問9	地域包括ケアシステムを知っていますか。					
	1 知っている				9.5	11.2
	2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない				22.7	20.1
	3 知らない				66.1	66.1
	総合事業には、専門的な資格・経験のない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがあり、この担い手となるための基礎知識を学ぶ研修があります。この研修に関心はありますか。					
	1すでに研修を受け、担い手として働いている					0.8
	2 研修を受けたが、担い手として働いてはいない					1.3
	3 関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい					3.0
	4 関心があり、受けてみたい					28.2
	5 関心がなく、受ける気はない					61.7
	フレイルを知っていますか。					
	1 知っている				6.2	19.1
	2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない				6.3	14.2
	3 知らない				85.7	64.1
問10	あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。					
	1 在宅で家族のみで介護してほしい	2.8	2.0	2.5	2.7	2.0
	2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護してほしい	42.6	36.5	36.1	31.0	32.5
	3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい	32.4	35.0	33.5	36.0	33.7
	4 わからない	16.0	21.1	23.3	25.9	26.8
	5 その他	3.1	3.4	2.7	2.6	1.8
	あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。					
	1 在宅で家族のみで介護したい	3.5	2.1	2.5	3.6	3.0
	2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい	52.7	43.5	45.7	40.2	40.5
	3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所を考えたい	26.0	30.6	29.5	35.4	30.6
	4 わからない	11.5	15.4	15.1	14.0	16.1
	5 家族はいない	2.4	3.1	3.2	2.0	3.5
	6 その他	2.1	2.9	2.6	2.0	2.5
	介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可)					
	1 人の役に立つ			46.7	49.9	51.8
	2 やりがいがある			11.0	9.9	9.0
	3 社会的な必要性が高い			65.6	65.9	68.6
	4 身体的に負担が大きい			77.9	80.4	75.6
	5 精神的に負担が大きい			60.2	59.0	60.3
	6 誰にでもできる			1.8	1.5	1.0
	7 専門的知識や技術が必要である			42.5	42.1	41.8
	8 責任が重い			43.4	40.2	41.6
	9 給料が低い			68.3	62.0	59.2
	10 家族に就いてほしい			1.3	1.2	0.5
	11 自分が就いてみたい			1.0	0.8	0.7
	12 その他			1.0	2.1	2.0
	どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が増えると思いますか。(複数回答可)					
	1 特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務				35.5	38.3
	2 特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場				47.2	46.8
	3 利用者の自宅に訪問して、利用者の身の回りのお世話(掃除や洗濯など)のみを行う勤務				18.5	15.0
	4 その他				22.0	17.3
	5 わからない				19.7	23.3

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問11	認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。					
	① 身近に感じられる病気である					
	1 そう思わない	3.6	3.2	4.1	3.6	2.7
	2 どちらかといえばそう思わない	8.2	7.4	6.2	8.1	5.1
	3 どちらかといえばそう思う	36.6	34.3	35.5	35.2	37.0
	4 そう思う	50.0	53.7	52.6	50.7	52.7
	② 今後増加する					
	1 そう思わない	1.7	1.1	1.3	1.5	1.6
	2 どちらかといえばそう思わない	4.8	4.2	4.1	2.3	3.8
	3 どちらかといえばそう思う	25.4	23.2	20.3	21.4	30.1
	4 そう思う	66.3	69.8	72.3	72.3	62.4
	③ だれもがなる可能性がある					
	1 そう思わない	2.5	2.1	2.3	2.0	0.8
	2 どちらかといえばそう思わない	4.5	3.9	3.4	2.0	2.2
	3 どちらかといえばそう思う	21.4	17.1	16.4	16.1	21.0
	4 そう思う	70.4	75.9	75.9	77.7	73.7
	④ よくわからないから怖い					
	1 そう思わない	14.1	13.6	12.8	13.9	14.1
	2 どちらかといえばそう思わない	11.9	13.4	14.1	14.6	13.9
	3 どちらかといえばそう思う	27.6	26.3	31.1	30.8	32.3
	4 そう思う	43.6	44.5	39.2	37.6	36.6
	⑤ 早期に治療することによって、認知症状が改善する場合がある					
	1 そう思わない					5.6
	2 どちらかといえばそう思わない					19.3
	3 どちらかといえばそう思う					43.0
	4 そう思う					29.5
	⑥ 高齢者特有の病気である					
	1 そう思わない		34.9	35.7	37.7	31.2
	2 どちらかといえばそう思わない		22.0	25.2	27.6	25.0
	3 どちらかといえばそう思う		31.0	25.7	24.3	32.0
	4 そう思う		10.8	11.3	7.6	8.9
	もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 精神的に疲れる	82.9	80.7	82.8	79.3	77.5
	2 火の不始末や徘徊などの行動障害が起きる	79.1	78.2	78.2	79.0	78.3
	3 治療や介護にどれくらいお金がかかるかわからない	60.0	56.1	54.8	54.4	53.2
	4 どの医者(診療科)を受診すればよいかわからない	38.1	34.6	31.4	32.4	32.5
	5 どのような介護サービスを受けられるのかわからない	49.3	46.1	42.8	41.1	41.4
	6 介護のしかたがわからない	50.8	49.3	44.4	46.1	46.3
	7 身近に介護できる人がいない	35.0	33.0	29.1	28.6	29.8
	8 自由な時間が持てない、外出できない	59.3	57.2	61.3	55.5	54.6
	9 どこへ相談したらいいのかわからない	31.8	29.1	29.2	28.3	29.9
	10 家庭内(家族関係)がうまくいなくなる	43.0	39.6	39.5	39.8	38.4
	11 収入がなくなり、生活に困窮する		36.7	43.5	38.2	34.1
	12 その他	2.6	2.3	2.1	1.4	2.9
	13 認知症になっても対応できるため、不安はない	0.7	0.8	0.8	1.4	1.7
	もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)					
	1 いきいき支援センター(地域包括支援センター)					50.8
	2 認知症の家族教室					28.0
	3 家族サロン					19.3
	4 いきいき支援センター(地域包括支援センター)におけるもの忘れ相談医の専門相談					24.7
	5 認知症サポーター養成講座					28.6
	6 認知症初期集中支援チーム					39.6
	7 認知症カフェ					20.0
	8 認知症コールセンター					34.0
	9 若年性認知症の方及びその家族に対する相談支援					16.7
	10 認知症疾患医療センター					37.9
	11 はいはい高齢者おかえり支援事業					25.5
	12 はいはい高齢者検索システム					33.3
	13 おでかけあんしん保険					36.5
	14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター					25.6
	15 成年後見あんしんセンター					18.4
	16 特になし					7.6

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号		アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問11	4	認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(複数回答可)					
		1 早期診断する仕組みづくり	53.6	49.0	49.7	50.9	53.3
		2 専門医師の養成	48.6	39.8	38.3	38.0	34.1
		3 地域で見守る体制の整備	31.0	28.0	33.3	27.2	27.2
		4 認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成	55.3	47.0	43.7	43.2	41.0
		5 在宅サービスの充実(ホームヘルプやデイサービスなど)	51.7	46.6	44.7	39.6	44.2
		6 施設入所サービスの充実(グループホームや特別養護老人ホームなど)	60.1	51.9	48.8	46.4	47.8
		7 入院を受け入れる医療機関の充実	57.1	49.9	44.8	41.1	42.7
		8 パンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動	13.5	11.6	10.4	10.0	9.0
		9 専門相談窓口や情報センターの設置	37.3	28.1	26.6	25.0	29.9
		10 介護者向けの交流会や相談窓口の設置	27.3	20.4	17.3	20.2	17.9
		11 介護者の負担を軽減するための事業(介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)	61.0	58.4	55.1	50.5	51.6
		12 介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業				40.9	40.0
		13 行方不明者を早期発見する仕組みづくり			21.1	15.2	17.9
		14 若年性認知症に対する支援			25.8	22.5	24.1
		15 金銭管理サービスや成年後見制度	21.9	18.3	21.7	18.8	19.2
		16 認知症に関する市民の理解促進					17.0
		17 その他	0.6	1.3	2.7	2.2	2.0
問12	1	万が一、あなたが治る見込みのない病気にかかった場合、どこで最期を迎えたいですか。					
		1 自宅			34.9	32.6	35.8
		2 病院			27.9	26.6	25.2
		3 施設(老人ホームなど)			3.4	6.4	4.1
		4 わからない			29.8	28.4	28.4
		5 その他			2.3	2.8	2.5
	2	万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。					
		1 自宅			35.7	31.9	33.5
		2 病院			33.8	30.6	28.9
		3 施設(老人ホームなど)			3.3	4.6	4.4
		4 わからない			22.6	25.1	25.6
		5 その他			2.7	4.3	2.9
	3	自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。(複数回答可)					
		1 往診してくれるかかりつけの医師			71.7	72.2	75.2
		2 訪問してくれる看護師			52.6	50.6	56.7
		3 訪問してくれるリハビリテーション			20.8	22.7	26.9
		4 訪問してくれる介護ヘルパー			46.2	42.8	45.6
		5 看取りに対応できるケアマネジャー					39.0
		6 すぐに入院できる医療機関			42.8	37.4	41.2
		7 すぐに相談できる医療機関			39.0	36.1	43.1
		8 24時間対応してくれる相談機関			44.5	41.7	44.6
		9 居住環境の整備			32.2	34.0	39.2
		10 経済的な援助			45.1	43.2	43.0
		11 その他			0.0	2.2	1.6
	4	自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。					
1 とても充実していると思う						0.3	
2 どちらかといえば、充実していると思う						3.8	
3 あまり充実しているとは思わない						19.6	
4 充実しているとは思わない						47.3	
5 わからない						25.6	
5	ACPを知っていますか。						
	1 知っており、取り組んでいる				1.2	1.3	
	2 知っているが、取り組んではない				4.4	6.5	
	3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない				8.9	9.0	
	4 知らない				81.9	79.7	
問13		高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(複数回答可)					
		1 高齢者虐待相談センター				7.2	9.2
		2 いきいき支援センター(地域包括支援センター)				9.3	9.9
		3 市役所・区役所・支所				30.4	25.0
		4 高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口				1.1	2.1
		5 窓口を知らない				61.4	65.0

若年者一般調査 アンケート項目 経年比較

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	22年	25年	28年	元年	4年
問14	健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)					
	1 新聞・雑誌	65.3	59.9	57.0	45.4	35.4
	2 テレビ・ラジオ	54.7	51.3	48.8	44.2	44.1
	3 インターネット(ホームページやソーシャルメディアを含む)	29.6	33.3	44.5	45.1	51.5
	4 「広報なごや」	37.4	38.1	33.1	33.6	33.3
	5 回覧板	9.7	10.0	8.3	9.6	8.4
	6 家族・親族	13.9	13.6	16.0	12.9	13.1
	7 知人・友人	22.4	20.6	18.0	16.9	12.9
	8 隣近所の人	4.9	4.3	3.7	2.6	2.0
	9 民生委員	0.7	0.7	1.1	0.6	1.0
	10 かかりつけの医師	9.1	9.8	9.1	7.2	8.4
	11 保健所の保健師	1.2	0.8	0.3	0.1	0.3
	12 区役所などの行政窓口	10.9	5.1	6.1	4.1	3.9
	13 いきいき支援センター(地域包括支援センター)	2.1	2.9	4.4	3.2	2.5
	14 介護サービス事業者	2.1	1.8	4.6	3.4	3.0
	15 ケアマネジャー	6.2	5.6	5.4	5.0	4.4
	16 その他	1.1	2.1	1.8	2.0	1.7
	17 特になし	5.4	8.1	7.7	11.3	10.2
問15	高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。(回答3つまで)					
	1 就労支援		35.8	30.2	41.1	45.9
	2 健康づくり、介護予防		23.0	19.8	25.9	28.2
	3 生涯学習の機会などの生きがいづくり		23.1	13.8	18.5	22.4
	4 地域の見守り、相談のネットワーク		20.1	17.5	21.7	21.8
	5 介護保険サービス(施設)		30.7	23.0	30.8	33.3
	6 高齢者向け住宅の整備		23.1	21.4	28.2	33.2
	7 介護保険サービス(在宅)		29.4	27.3	31.9	37.5
	8 在宅医療		17.4	17.7	18.9	26.0
	9 認知症対策		13.8	13.5	18.9	23.1
	10 高齢者虐待防止や財産保全		3.7	2.3	4.1	5.9
	11 防災対策		10.2	6.1	9.7	10.2
	12 バリアフリーのまちづくり		12.4	9.2	16.0	16.9
	13 その他		1.8	3.0	3.0	2.0
	14 特になし		1.6	1.8	3.0	3.3
問16	あなたはスマートフォンを持っていますか。					
	1 持っている				87.4	93.1
	2 今は持っていないが、今後持ちたいと思っている				3.0	0.1
	3 持っていない				8.1	3.5
	スマートフォンをどのように利用していますか。(複数回答可)					
	1 通話やメッセージのやりとり(メール・LINE等)					93.7
	2 インターネット等での調べもの					90.0
	3 インターネットでの予約(旅行・サービス等)					63.8
	4 ネットショッピング					63.5
	5 フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNS					40.6
	6 動画視聴					61.2
	7 ゲーム					38.2
	8 その他アプリの使用					47.2
	9 その他					2.1
問17	新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(複数回答可)					
	1 外出の機会が減った					51.6
	2 人と話す機会が減った					33.7
	3 趣味活動や社会参加(サロン参加やボランティア活動)の頻度が減った					16.9
	4 運動不足で筋力や体力が落ちた					19.9
	5 買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った					5.9
	6 外出の自粛で物忘れが気になるようになった					2.7
	7 不安やストレスを感じるようになった					21.8
	8 感染の不安を常に感じている					31.6
	9 新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった					24.1
	10 その他					5.5
	11 特になし					18.7